

平成29年度 むつ市教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書（平成28年度の実績）

平成29年度

むつ市教育委員会の事務の 点検及び評価に関する報告書

－平成28年度の実績－



平成29年度
むつ市教育委員会の事務の点検及び
評価に関する報告書
－平成28年度の実績－

編集 むつ市教育委員会総務課
発行 むつ市教育委員会
発行年月 平成29年8月

むつ市教育委員会

まえがき

おつ市教育委員会は、地域の特色ある文化を大切にして次の世代に引き継ぎ、未来のおつ市を担っていくための「人づくり」と、地域の人々が取り組む様々な活動を支えていくことが重要であると考え、各種教育施策の充実に努めております。

こうした取組につきましては、これまでも様々な機会を通じて市民の皆様にお知らせしてきたところですが、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

この法律改正を受け、おつ市教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的に、外部の学識経験者などから意見を伺いながら、実施事業の内容を高め、着実におつ市の教育を向上させることができるよう事務の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

市民の皆様には、この報告書を御覧いただき、おつ市の教育とおつ市教育委員会の取組について、御理解を深めていただければ幸いです。

おつ市教育委員会では、今後も、おつ市教育基本計画に基づき教育施策の推進に努めてまいりますので、市民の皆様の御支援と御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成29年8月

おつ市教育委員会

目 次

◇点検・評価に当たって	1
◇平成28年度 むつ市教育基本計画	3
1 ア 教育環境の整備促進 (重点項目)	
(1) 安全・安心な学校施設の整備	4
1 イ 活力ある学校教育の推進 (重点項目)	
(1) 教職員の適正・適切な配置	8
(2) 通学区域制度の適切な運用及び再編	9
(3) 学校規模の適正化に係る研究・検討	9
(4) 就学困難な児童生徒等に係る就学援助	10
(5) 学校評議員制度の充実	11
(6) 幼稚園への就園奨励	11
(7) 奨学金制度の充実	12
(8) 学校保健の充実	13
(9) 学校給食の充実	16
2 生涯学習の推進 文化の充実 (重点項目)	
(1) 生涯学習の推進	18
(2) 家庭・学校・地域の連携促進	22
(3) 芸術・文化活動の奨励と振興	23
(4) 郷土の文化遺産の保護・保存と活用	25
(5) 社会教育施設の充実	28
3 「生きる力」を育む学校教育の推進 (重点項目)	
(1) 小中一貫教育の充実	32
(2) 質の高い教育課程の創造	34
(3) 学力向上対策の充実	34
(4) 生徒指導の充実と関係機関との連携強化	36
(5) 特別支援教育体制の充実	38
(6) 教育相談活動の充実	40
(7) 国際化に対応する教育の推進	42
(8) 教育研修センター講座等の充実	44

(9) 弘前大学教育学部等との連携強化	4 4
(10) 文化・交流事業の充実	4 6

4 公民館活動の推進

(重点項目)

(1) 公民館の適正管理と運営の充実	4 8
(2) 公民館事業の推進	5 0
(3) 社会教育団体等の育成支援	5 6
(4) 生涯学習関連施設等との連携促進	5 9
(5) 視聴覚ライブラリーの充実	6 1

5 地域の教育・文化の向上発展

(重点項目)

(1) 図書館施設の適正管理	6 3
(2) 図書館サービス活動の充実	6 4
(3) 利用者ニーズに即した資料整備	6 9
(4) 子どもの読書活動の推進	7 0
◇点検・評価対象一覧	7 3

◇ 点検・評価に当たって

1 経緯

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され（平成20年4月施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

この法律改正を受け、むつ市教育委員会では、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

2 点検・評価の方法

(1) むつ市教育施策の方針

むつ市教育委員会では、「むつ市教育基本計画」を定めるとともに、毎年度、各課（館）における重点項目を定め、具体的な取組（事業）を実施しています。

(2) 点検・評価の対象

平成28年度の点検・評価に当たっては、各重点項目を推進するために平成28年度に実施した具体的な取組（全112事業、73ページ以降に点検・評価対象一覧として掲載）を点検対象として、その点検結果を踏まえ、各重点項目（全34項目）ごとに自己評価を行い、その評価に基づき、5つの施策ごとの総括的な評価を行いました。

(3) 学識経験者の知見の活用

点検・評価の客観性を確保するため、「点検・評価アドバイザー会議」を開催し、学識経験者等の「点検・評価アドバイザー」からその実施方法や内容について意見をいただき、報告書の作成を行いました。

なお、いただいた意見のほとんどは報告書に反映させておりますが、今年度反映できなかった一部の意見については、来年度以降、引き続き検討を行うこととしています。

3 報告書の構成

(1) 全体構成

報告書は〔1 ア 教育環境の整備促進〕、〔1 イ 活力ある学校教育の推進〕、〔2 生涯学習の推進、文化の充実〕、〔3 「生きる力」を育む学校教育の推進〕、〔4 公民館活動の推進〕及び〔5 地域の教育・文化の向上発展〕の5つの施策ごとに構成されています。

(2) 重点項目の点検（平成28年度の具体的な取組状況）

重点項目を推進するための具体的な取組状況について、個々の事業が適切に実施されているかどうか、その概要・計画・実績を点検しています。

(3) 重点項目の評価（点検結果を踏まえた評価）

各重点項目について、具体的な取組状況の点検結果を踏まえ、成果・課題等を評価しています。

～ 点検・評価アドバイザー会議の概要 ～

◆平成29年度点検・評価アドバイザー

氏名	団体・役職
北村 昭彦	元大平小学校長
二本柳 信行	むつ市連合PTA会長
渡邊 悟	元むつ市企画部長

(50音順、敬称略)

◆点検・評価アドバイザー会議の開催状況

- ・第1回点検・評価アドバイザー会議（平成29年8月9日）
〈内容〉 ・教育委員会の事務の点検及び評価の概要について
・点検及び評価の実施方法に関する意見について
・説明担当課：学校教育課、生涯学習課
- ・第2回点検・評価アドバイザー会議（平成29年8月10日）
〈内容〉 ・教育委員会の事務の点検及び評価の概要について
・点検及び評価の実施方法に関する意見について
・説明担当課：総務課、中央・川内・大畑・脇野沢公民館、図書館

◆アドバイザーからの主な意見

〈点検・評価の実施、報告書の作成に反映させた主な意見〉

- ・レイアウト、並びに表記の仕方は報告書全体を通じて統一し、前年度以前の報告書の記載内容にも留意すること。
- ・計画と実績を対比させ、比較できるように表記すること。また、成果と課題について事業順に整理して表記すること。

〈実施事業の内容に関する主な意見〉

- ・人員が不足している役職については、予算措置をはじめ、増員を果たせるよう対応して欲しい。
- ・適応指導教室開設事業において、不登校児童が学校復帰を果たしたことは評価できる。引き続き取り組んでほしい。
- ・子ども防災キャンプ等の行事において、様々な工夫により参加者が前年度より増加したことは評価できる。
- ・むつ市いじめ防止宣言フォーラムについては、終了した地区においても継続していじめ防止に取り組んで欲しい。
- ・実施事業の内容・成果を詳細に検証すること。
- ・その他、教育行政全般にわたり、適切なアドバイスがあった。

参考

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

◇平成28年度 おつ市教育基本計画

【基本方針】

おつ市教育委員会は、「人と自然が輝く やすらぎと活力の大地 陸奥の国」を目指し、人間尊重の精神を再考し、生涯学習の基本的な使命を追求する。特に一人一人の自己実現、個人の資質・能力の向上、国際社会の一員として生き抜く人間像を志向して、健康で自ら学ぶ意欲を持ち、創造的で実践力に富む、おつ市民の育成に努める。

次の世代を担っていく若者を育成するために、基礎・基本の徹底と確かな学力の定着を図り、生きる力と夢を育む学校教育を実現し、生涯にわたる基盤づくりを推進する。併せて一人一人の学習と社会参加を実現する社会教育を通して、人間性や社会性など豊かな心と健やかな体を育成する。

また、この変化の速い社会経済情勢をよく考え、市民相互のふれあいや自然との融合を考えた多彩な文化創造を推進する。

1 ア 教育環境の整備促進 (担当課：総務課総務グループ・学校施設グループ)

【重点項目】

(1) 安全・安心な教育環境の整備

■ 重点項目の点検 (平成28年度の具体的な取組状況) ■

(1) 安全・安心な教育環境の整備

事業名	児童生徒通学輸送事業		
概要	学校統合により徒歩での通学が困難な児童生徒の安全な輸送を行うため、スクールバスの運行を行う。		
計画	下記地区から通学する児童生徒の安全な輸送を行う。 ○関根地区 (烏沢) ○奥内地区 (大室平・金谷沢・中野沢) ○大湊地区 (角違・城ヶ沢) ○川内地区 (戸沢・蛸崎・湯野川) ○大畑地区 (小目名・釣屋浜) ○脇野沢地区 (源藤城・九艘泊・小沢) ※計画人数：241人	実績	輸送時の事故もなく、安全に輸送を行うことができた。 ○関根地区 : 12人 ○奥内地区 : 34人 ○大湊地区 : 21人 ○川内地区 : 69人 ○大畑地区 : 50人 ○脇野沢地区 : 23人 ※実績人数 : 209人
予算	予算総額 97,405,081 円 (内訳) バス委託料 関根地区 7,832,832 円 奥内地区 16,490,174 円 大湊地区 16,617,515 円 川内地区 23,930,640 円 大畑地区 15,326,280 円 脇野沢地区 17,207,640 円	決算	決算総額 95,047,236 円 (内訳) バス委託料 関根地区 7,503,840 円 奥内地区 15,461,280 円 大湊地区 16,451,316 円 川内地区 23,490,000 円 大畑地区 14,968,800 円 脇野沢地区 17,172,000 円

【成果】

- 輸送時の事故はなく、安全な輸送を行うことができた。今後も児童生徒の安全を第一に考えた安全な輸送に努める。

【課題】

- 現在、運行委託を行っている川内・脇野沢地区の市有バスが老朽化しており、車両の更新を随時行っていく必要がある。
- バス料金負担軽減策として、次年度は、へき地児童生徒援助費等補助金の申請をし、負担軽減に努めていく。

スクールバス運行経路

地区	運行区間
関根地区	烏沢～川代～関根小
奥内地区	大室平～金谷沢～奥内小～近川中 中野沢～近川中～奥内小
大湊地区	大川目～角違～大湊中～大湊小
川内地区	戸沢～田野沢～川内小・中 蛸崎～宿野部～川内小・中 湯野川～安部城～川内小・中
大畑地区	小目名～関根橋～正津川～大畑小～大畑中 釣屋浜～孫次郎間～大畑中
脇野沢地区	源藤城～滝山から脇野沢小・中 九艘泊～寄浪～脇野沢小・中 小沢～稲平～脇野沢小・中

事業名	脇野沢小学校建設事業		
概要	脇野沢小学校は、昭和43年に建設された鉄筋コンクリート造二階建てで、耐震補強優先度調査で最優先と判定され、構造・設備の施設環境は劣悪な状況にある。学校建設により児童の教育環境を整備し、小中併設型一貫教育の実施により学力の向上を図る。脇野沢中学校に校舎棟を増築し、屋内運動場は建設しない。		
計画	○平成26年度 地質調査 実施設計 ○平成27年度 建設工事 引越業務 ○平成28年度 外構工事	実績	○平成26年度 地質調査 実施設計 ○平成27年度 建設工事 引越業務 ○平成28年度 外構工事
予算	予算総額 12,680,000 円 (内訳) 工事請負費 12,680,000 円	決算	決算総額 11,491,200 円 (内訳) 工事請負費 11,491,200 円



脇野沢小学校 駐車場



脇野沢小学校 遊具

事業名	関根中学校建設事業		
概要	関根中学校は、昭和38年に建設された木造二階建てで、老朽化が著しく雨漏りや冬期間には雪が吹き込み施設の環境は劣悪な状況にある。学校建設により児童の教育環境を整備し、小中併設型一貫教育の実施により学力の向上を図る。関根小学校に校舎棟を増築し、屋内運動場は建設しない。		
計画	○平成24年度 用地測量 ○平成25年度 基本計画 ○平成26年度 耐力度調査 ○平成27年度 学校規模再検討 ○平成28年度 実施設計、地質調査	実績	○平成24年度 用地測量 ○平成25年度 基本計画 ○平成26年度 耐力度調査 ○平成27年度 学校規模再検討 ○平成28年度 実施設計、地質調査
予算	予算総額 27,735,480 円 (内訳) 実施設計 24,967,440 円 地質調査 2,768,040 円	決算	決算総額 26,104,680 円 (内訳) 実施設計 23,004,000 円 地質調査 3,100,680 円



関根中学校 外観パース

事業名		防犯ブザー配布事業	
概要	平成29年度新入学児童に対し、通学時における安全を確保するため、防犯ブザーを配る。		
計画	平成29年度新入学児童に児童用防犯ブザーを購入し、配る。	実績	配布数：467個(全小学1年生へ配布)
予算	予算総額 372,000 円 (内訳) 購入費 372,000 円	決算	決算総額 332,100 円 (内訳) 購入費 332,100 円

事業名		その他小中学校の施設・設備の整備事業	
概要	昭和49年に建設された大畑中学校について、経年劣化が著しい部分を改修し、良好な学校環境を整備するものである。		
計画	大畑中学校柔剣道場の屋根改修工事を行う。	実績	改修工事を行った。
予算	予算総額 6,869,880 円 (内訳) 工事請負費 6,869,880 円	決算	決算総額 4,968,000 円 (内訳) 工事請負費 4,968,000 円



大畑中学校柔剣道場屋根改修工事後

【成果】

- 脇野沢小学校建設事業は、完成した新校舎が平成28年4月1日から使用されており、最後の外構工事が11月25日に完了し、駐車場や遊具の使用が可能となった。
- 関根中学校建設事業について地質調査が8月30日に完了、また、鉄骨造地上1階建て607.15㎡分の実施設計が3月17日に完了し、工事発注準備を整えることができた。
- 大畑中学校柔剣道場屋根改修工事は9月1日に完了し、雨漏れや強風による屋根材飛散の危険性のない健全な学校運営が可能となった。

【課題】

- 脇野沢小学校建設事業は全て完了したが日頃より安全確保に努めなければならない。
- 関根中学校建設事業は実施設計が完了したが、地域と学校をつなぐ場所となることから、工事にあたっては、事故の無い施工に取り組む。
- 施設・設備の整備事業については、施設の長寿命化を図りつつ効率的な改修に努める必要がある。

1 イ 活力ある学校教育の推進（担当課：総務課学務保健グループ・学校施設グループ）

【重点項目】

- (1) 教職員の適正・適切な配置
- (2) 通学区域制度の適切な運用及び再編
- (3) 学校規模の適正化に係る研究・検討
- (4) 就学困難な児童生徒等に係る就学援助
- (5) 学校評議員制度の充実
- (6) 幼稚園への就園奨励
- (7) 奨学金制度の充実
- (8) 学校保健の充実
- (9) 学校給食の充実

■ 重点項目の点検（平成28年度の具体的な取組状況） ■

(1) 教職員の適正・適切な配置

事業名	県費負担職員の任免、服務、その他人事管理				
概要	より良い教育環境をつくるため、適正な人事配置を行うとともに、休暇・休職等の服務管理を行う。				
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○県の人事異動方針に基づき、適正な人員配置を行う。 ○代替教員の配置を適正に行う。 ○服務規律の確保の徹底を図る。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○人事異動については、概ね適正な配置が行われた。 ○代替教員の配置については、概ね適正な配置ができたが、人材不足のために配置が遅れた学校もあった。 		
予算	予算額	0 円	決算	決算額	0 円

【成果】

- 人事異動方針に則り、概ね適正な教職員の配置が行われた。

【課題】

- 教諭の不足により、本来であれば教諭が配置されるべきところへ臨時講師を配置している学校もあるため教諭の採用増が望まれる。
- 通常学級に在籍する個別指導が必要な児童生徒に対する、学校からの教員の増員要望に必ずしも応えられていない状況にある。現在は、市のスクールサポーター等で対応はしているものの、教科指導のできる教員の増員が望まれる。
- 平成27年度より、あおりっ子育みプランが改訂され、従来は小学校3年生までが指導対象であったが、4年生までに拡充された。しかし、さらにきめ細かい教育を推進するためには、高学年にも少人数学級の実現が望まれる。
- 平成28年度は、教職員の重大な服務規律違反はなく、また、交通事故及び交通違反も近年は減少傾向にある。しかしながら、前年度はなかった体罰事案が4件発生しており、今一度、教職員に対し、体罰に関する認識を再確認させ、児童生徒理解に基づく指導の徹底を図る必要がある。

(2) 通学区域制度の適切な運用及び再編

事業名	むつ市通学区域審議会		
概要	市立の小学校又は中学校に就学する児童生徒の通学区域の適正化を図るため、通学区域の新設又は改廃に関する事項を調査審議し、その結果を答申する。		
計画	必要に応じて行う。	実績	なし
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【課題】

- 県内有数のマンモス校となっている田名部中学校生徒数（703人・学級数24クラス（平成28年5月1日現在、特別支援学級4クラスを含む））について、今後の生徒数の減少傾向（平成35年度・606人）及び同校へ進学する各小学校の通学区域を鑑みつつ、慎重に調査・研究していく必要がある。

(3) 学校規模の適正化に係る研究・検討

事業名	学校統合のための地域説明会等の開催		
概要	むつ市教育プランに沿ったよりよい教育環境を実現するために、小規模校の統廃合についてPTAや地域住民の理解・協力を得られるよう話し合いの場を設ける。		
計画	大畑地区の正津川小学校及び二枚橋小学校について説明会を開催する。	実績	○二枚橋小学校保護者説明会 ・開催日：平成28年5月17日(火) ・参加者：8人(全保護者父母で参加) ○正津川小学校保護者説明会 ・開催日：平成28年6月6日(月) ・参加者：12人(父親2人・母親10人)
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【成果】

- 平成27年1月に文部科学省が策定した「公立小・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」についての保護者説明会を開催した。

【課題】

- 統廃合について保護者の反対意見が多いが、教育委員会として、児童の教育環境を整えることを第一義として今後の方針を示し、保護者及び地域住民の理解が得られるよう丁寧な説明を重ねていく必要がある。

(4) 就学困難な児童生徒等に係る就学援助

事業名	要保護児童生徒援助事業		
概要	経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対して修学旅行費を給付し就学の援助を図る。(生活保護受給世帯)		
計画	○対象者：18人 ○支給額：1,258,000円	実績	○対象者：20人 ○支給額：1,329,250円
予算	予算総額 1,258,000 円 (内訳) 児童分 368,000 円 生徒分 890,000 円	決算	決算総額 1,329,250 円 (内訳) 児童分 449,250 円 生徒分 880,000 円

事業名	準要保護児童生徒援助事業		
概要	経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対して、学用品費等を給付し就学の援助を図る。		
計画	○対象者：482人 ○支給額：46,435,282円	実績	○対象者：459人 ○支給額：42,800,060円
予算	予算総額 46,435,282 円 (内訳) 学用品費 8,842,542 円 新入学学用品費 2,347,000 円 修学旅行費 8,137,000 円 校外活動費 437,100 円 給食費 26,671,640 円	決算	決算総額 42,800,060 円 (内訳) 学用品費 8,179,194 円 新入学学用品費 3,136,000 円 修学旅行費 6,030,476 円 校外活動費 274,910 円 給食費 25,179,480 円

事業名	特別支援教育就学奨励事業		
概要	小中学校の特別支援学級へ就学する児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及、奨励を図ることを目的として奨励費を支給する。		
計画	○対象者：81人 ○支給額：3,711,434円	実績	○対象者：68人 ○支給額：2,875,408円
予算	予算総額 3,711,434 円 (内訳) 学用品費 609,660 円 新入学学用品費 253,885 円 修学旅行費 393,555 円 校外活動費 116,310 円 通学費 0 円 給食費 2,338,024 円	決算	決算総額 2,875,408 円 (内訳) 学用品費 501,582 円 新入学学用品費 148,455 円 修学旅行費 325,710 円 校外活動費 68,291 円 通学費 0 円 給食費 1,831,370 円

【成果】

- 基本的には前年度の収入により認定されるが、離婚や傷病による就労不能等に柔軟に対応しており、援助が必要な家庭のほとんどは支給対象となっていると思われる。
- 中学生の新入学学用品費について、市議会で受けた要望のとおり、小学6年生の3月に支給することに変更し、実益の高い時期に支給することができるようになった。

【課題】

- 認定基準の拡大や支給費目の拡大に対する要望が市民及び市民団体より寄せられているので、市財政当局とも協議の上、引き続き検討していく必要がある。

(5) 学校評議員制度の充実

事業名	学校評議員の管理														
概要	学校の教育目標、教育方針、教育活動の実施、地域の連携、学校運営に地域の意見を反映させ、開かれた学校づくりを推進するために学校評議員を配置する。														
計画	○評議員数：90人 ○会議開催：66回（3回×22校）	実績	○評議員数：80人 ・任期：委嘱の日～平成29年3月31日 ○会議開催：61回												
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>909,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 評議員報酬</td> <td>240,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>669,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	909,000 円	(内訳) 評議員報酬	240,000 円	費用弁償	669,000 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>778,676 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 評議員報酬</td> <td>205,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>573,676 円</td> </tr> </table>	決算総額	778,676 円	(内訳) 評議員報酬	205,000 円	費用弁償	573,676 円
予算総額	909,000 円														
(内訳) 評議員報酬	240,000 円														
費用弁償	669,000 円														
決算総額	778,676 円														
(内訳) 評議員報酬	205,000 円														
費用弁償	573,676 円														

【成果】

- 各校とも、3～5人の学校評議員を任命し、ほとんどの学校で年3回の会議を持ち、評議員の意見を学校経営に反映させている。

【課題】

- 学校評議員制度とは別の制度であるが、法律の改正により平成29年度より「学校運営協議会」の設置が教育委員会の努力義務となったことから、学校運営協議会制度の導入について進めていくこととしている。

(6) 幼稚園への就園奨励

事業名	私立幼稚園就園奨励費補助事業										
概要	幼稚園教育の振興を図る目的で、それぞれの世帯の所得に応じて、保育料等を減免措置した幼稚園設置者に対し、就園奨励費として補助する。										
計画	○対象者：3園 134人 ○補助金額：20,374,800円	実績	○対象者：6園 110人 ○補助金額：14,468,100円								
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>20,374,800 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 補助金</td> <td>20,374,800 円</td> </tr> </table>	予算総額	20,374,800 円	(内訳) 補助金	20,374,800 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>14,468,100 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 補助金</td> <td>14,468,100 円</td> </tr> </table>	決算総額	14,468,100 円	(内訳) 補助金	14,468,100 円
予算総額	20,374,800 円										
(内訳) 補助金	20,374,800 円										
決算総額	14,468,100 円										
(内訳) 補助金	14,468,100 円										

【成果】

- 子ども子育て支援新制度に移行しない市内の私立幼稚園3園及び、市に住所を有する園児が在園する市外の3私立幼稚園に対して、滞りなく補助金を交付することができた。
- ひとり親世帯、多子世帯等への軽減の拡充について、適切に対応することができた。

【課題】

- 平成27年度より子ども子育て支援新制度が実施され、市内8幼稚園のうち、5幼稚園は新制度に移行したものの、今後も幼稚園の希望により新制度か就園奨励費制度を選択できるため、その動向の把握に努め適切に対応したい。（平成29年度より1園が新制度へ移行する。）

(7) 奨学金制度の充実

事業名	奨学金の貸与・返還の管理		
概要	<p>当市の人材育成のために、修学に必要な学費の一部を貸与し、貸与が終了した者については、返還のための納付書の送付や、滞納者に対する督促状の送付を行う。 寄附金や預貯金により発生した利子を基金に繰り入れ、育英基金の適正な管理運営に努める。</p>		
計画	<p>○貸与 : 45,180,000円 ○返還 ・現年度分 : 46,797,000円 ・滞納分 : 25,318,500円</p>	実績	<p>○貸与 : 43,200,000円 ○返還 ・現年度分 : 48,389,500円 ・滞納分 : 3,392,500円 (現年度分には残金一括払分を含む) ①文書督促 本人 : 59件 保護者 : 43件 連帯保証人 : 9件 ②電話督促 : 32件</p>
予算	<p>予算総額 93,643,000 円 (内訳) 貸付金 45,180,000 円 積立金 48,463,000 円</p>	決算	<p>決算総額 119,384,979 円 (内訳) 貸付金 43,200,000 円 積立金 76,184,979 円</p>

【成果】

(貸与)

- 中学校や高等学校へのチラシの配布やホームページやラジオでの広報などを積極的に行った結果、前年を上回る申請者数であった。(申請者総数 平成27年度:46件 平成28年度:49件)

(返還)

- 滞納者に対して、文書や電話による督促を実施した結果、滞納者数・滞納金額が減少した。
(平成28年度当初:83人(25,318,500円) →平成28年度末:62人(21,926,000円))

【課題】

- 他の制度の奨学金と併用している方が多いため、奨学金制度に関する情勢を注視し、貸与方法(給付型含む)や返還方法について調査研究していく必要がある。
- 返還金の滞納分について、減少傾向にあるが例年10数%の収納率しかない。督促に応じない滞納者や連絡の取れない滞納者もあり、新たな徴収対策として、他の自治体で実施している簡易裁判所への支払い督促や未収金の回収業務の外部委託なども検討していく必要がある。
- 返還金の現年度分について、例年90数%の収納率であるが、未納分は翌年度になると滞納となるため、滞納者、滞納金額が減りにくい要因となっている。現年度分をその年度内に返還してもらえるように未納者に対する対策をとる必要がある。

(8) 学校保健の充実

事業名		健康診断委託事業	
概要	学校保健安全法の規定により、当該児童生徒並びに教職員（県費）の健康管理及び健康維持のために健康診断を毎年定期に実施する。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○対象児童生徒数：4,435人 ○対象教職員数：454人 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○受診児童生徒数：4,425人 ○受診教職員数：326人 ※教職員の未受診者は当事業以外の人間ドックを受診している。
予算	<p>予算総額 8,492,002 円</p> <p>(内訳) 委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> 尿検査 798,300 円 心電図検査 2,250,000 円 貧血検査 562,032 円 教職員健診 4,790,870 円 教職員ストレスチェック 90,800 円 	決算	<p>決算総額 7,923,048 円</p> <p>(内訳) 委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> 尿検査 796,500 円 心電図検査 2,160,000 円 貧血検査 545,616 円 教職員健診 4,415,392 円 教職員ストレスチェック 5,540 円

事業名		学校医委託事業	
概要	学校における児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法の規定に基づき、産業医、学校医及び学校歯科医並びに学校薬剤師を委嘱する。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○学校医 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒400人以下 @226,000円×13人 ・児童生徒401人以上700人以下 @293,800円×12人 ・児童生徒701人以上 @339,000円×1人 ○学校歯科医 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数500人以下 @224,000円×15人 ・児童生徒数501人以上 @291,200円×4人 ○学校薬剤師 @157,000円×22人 ○産業医 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員数50人以上 @360,000円×1人 ○眼科耳鼻科医 (川内・大畑・脇野沢検診) <ul style="list-style-type: none"> ・眼科医(大畑) @200,000円×1人 ・眼科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人 ・耳鼻科医(大畑) @200,000円×1人 ・耳鼻科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○学校医 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒400人以下 @226,000円×16人 ・児童生徒401人以上700人以下 @293,800円×9人 ・児童生徒701人以上 @339,000円×1人 ○学校歯科医 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数500人以下 @224,000円×17人 ・児童生徒数501人以上 @291,200円×2人 ○学校薬剤師 @157,000円×22人 ○産業医 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員数50人以上 @360,000円×1人 ○眼科耳鼻科医 (川内・大畑・脇野沢検診) <ul style="list-style-type: none"> ・眼科医(大畑) @200,000円×1人 ・眼科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人 ・耳鼻科医(大畑) @200,000円×1人 ・耳鼻科医(川内・脇野沢) @100,000円×2人

予 算	予算総額	15,941,400 円	決 算	決算総額	15,603,600 円
	(内訳) 委託料			(内訳) 委託料	
	学校医	6,802,600 円		学校医	6,599,200 円
	学校歯科医	4,524,800 円		学校歯科医	4,390,400 円
	学校薬剤師	3,454,000 円		学校薬剤師	3,454,000 円
	産業医	360,000 円		産業医	360,000 円
	眼科耳鼻科医	800,000 円		眼科耳鼻科医	800,000 円

事業名		学校災害児童生徒医療費給付事業	
概要	保護者の同意を得て児童生徒との間に災害共済給付契約を締結し、学校管理下の災害に対して児童生徒に当該医療費を給付する。		
計画	○日本スポーツ振興センター災害共済掛金 ・一般： 945円 ・準要保護： 715円 ・要保護： 55円	実績	○日本スポーツ振興センター災害共済 ・加入者： 4,404人 ・災害発生件数： 418件 ・医療費給付額： 3,969,794円
予算	予算総額 4,108,750 円 (内訳) 負担金 一般 3,698,730 円 準要保護 406,500 円 要保護 3,520 円	決算	決算総額 4,054,110 円 (内訳) 負担金 一般 3,903,795 円 準要保護 146,575 円 要保護 3,740 円

事業名		学校保健会補助事業	
概要	学校保健安全教育を推進し、地域社会の協力を得て心身ともに健全な児童、生徒の育成に寄与することを目的としたむつ市学校保健会に協賛する。		
計画	○むつ市学校保健会補助金 ・むつ下北学校保健会負担金 148,350円 ・むつ市学校保健会活動費 23,050円 ・むつ下北学校保健・安全・給食研究大会負担金 100,000円	実績	○むつ市学校保健会補助金 ・むつ下北学校保健会負担金 100,000円 ・むつ市学校保健会活動費 0円 ・むつ下北学校保健・安全・給食研究大会負担金 100,000円
予算	予算総額 271,400 円 (内訳) 補助金 271,400 円	決算	決算総額 200,000 円 (内訳) 補助金 200,000 円

事業名	学校災害入院補償事業		
概要	児童生徒が学校管理下において発生した事故で負傷し入院した場合に、当該児童生徒へ入院補償保険金（見舞金）を支払う。		
計画	○入院15日以下（10,000円）：10人 ○入院16日以上30日以下 （20,000円）：5人	実績	○入院15日以下（10,000円）：1人 ○入院16日以上30日以下 （20,000円）：1人
予算	予算総額 200,000 円 （内訳） 補償補填 200,000 円	決算	決算総額 30,000 円 （内訳） 補償補填 30,000 円

【成果】

- 前年度に引続き、感染性胃腸炎やインフルエンザの流行防止のため、嘔吐物処理キットの配布及び手洗いの徹底の呼びかけを実施し、流行防止に努めることができた。
- 平成27年12月から施行された改正労働安全衛生法により実施が義務付けられたストレスチェックについて、対象校（田名部中学校）の教職員に対し適正に実施することができた。

【課題】

- 当市における肥満傾向児出現率について、小学校の男女は改善傾向が見られたが、中学校については増加傾向にあり、依然として、県平均よりも高い数値である。各学校では様々な取組を行っているが、学校の取組だけでは限界があるため各家庭にも働きかけが必要である。

平成28年度 肥満傾向児数及び肥満傾向児出現率

	単位	小学校							中学校			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計
男子 むつ市	受検者数	203	256	217	233	245	235	1,389	275	283	253	811
	軽肥満（肥満度20%以上30%未満）	8	14	13	18	20	23	96	20	17	13	50
	中等度肥満（肥満度30%以上50%未満）	8	11	13	21	20	17	90	25	18	15	58
	高度肥満（肥満度50%以上）	3	7	4	4	7	10	35	11	5	6	22
	肥満計	19	32	30	43	47	50	221	56	40	34	130
	肥満傾向児出現率	9.36	12.50	13.82	18.45	19.18	21.28	15.91	20.36	14.13	13.44	16.03
	青森県肥満傾向児出現率	7.77	11.21	12.16	17.05	12.35	13.40	/	14.27	9.74	8.96	/
全国肥満傾向児出現率	4.35	5.74	7.65	9.41	10.01	10.08	/	10.42	8.28	8.04	/	
女子 むつ市	受検者数	209	222	222	246	234	239	1,372	257	275	289	821
	軽肥満（肥満度20%以上30%未満）	12	12	12	14	17	12	79	20	30	22	72
	中等度肥満（肥満度30%以上50%未満）	6	8	10	20	18	12	74	19	13	19	51
	高度肥満（肥満度50%以上）	3	5	3	4	4	6	25	4	5	9	18
	肥満計	21	25	25	38	39	30	178	43	48	50	141
	肥満傾向児出現率	10.05	11.26	11.26	15.45	16.67	12.55	12.97	16.73	17.45	17.30	17.17
	青森県肥満傾向児出現率	9.21	9.95	12.38	11.00	10.69	12.83	/	10.67	11.91	11.71	/
全国肥満傾向児出現率	4.24	5.18	6.63	7.17	7.86	8.31	/	8.57	7.46	7.70	/	

※出典：平成28年度学校保健調査、むつ市学校保健会報第39号

（注）肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

(9) 学校給食の充実

事業名		学校給食管理事業	
概要	共同調理場3施設、単独調理場10施設において「安全・安心」な給食を提供するため、学校給食運営及び給食施設の維持管理を行う。		
計画	直営施設の共同調理場2施設、単独調理場10施設の維持管理及び共同調理場1施設の調理・運搬業務委託を行い、市内小中学校22校に「安全・安心」な給食の提供を行う。	実績	<p>直営12施設の維持管理及び共同調理場1施設の調理・運搬業務委託を行い、市内小中学校22校に「安全・安心」な給食を提供した。</p> <p>○直営12施設の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時調理員配置：32人 ・腸内細菌検査 ・脇野沢地区運搬業務委託 ・厨房排水設備汚泥処理及び運搬業務委託 ・維持管理費合計：68,752,987円 <p>○北通地区学校給食調理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託費：43,100,000円
予算	<p>予算総額 119,609,767 円</p> <p>(内訳) 賃金 45,344,000 円</p> <p> 需用費 22,385,667 円</p> <p> 役務費 2,406,000 円</p> <p> 委託料 49,407,000 円</p> <p> 負担金 40,000 円</p> <p> 補償補填 100 円</p> <p> 公課費 27,000 円</p>	決算	<p>決算総額 111,852,987 円</p> <p>(内訳) 賃金 43,598,310 円</p> <p> 需用費 19,663,982 円</p> <p> 役務費 1,846,775 円</p> <p> 委託料 46,679,120 円</p> <p> 負担金 39,500 円</p> <p> 補償補填 100 円</p> <p> 公課費 25,200 円</p>

事業名		学校給食設備整備事業	
概要	「安全・安心」な学校給食を提供するため、老朽化や耐用年数の超過した調理機器・用具の修繕又は購入を通じて調理環境の整備を図る。		
計画	<p>①現有機器の修繕及び点検・調整等</p> <p>②老朽機器の更新</p>	実績	<p>①現有機器の修繕及び点検・調整等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○修繕：30件 ○点検・調整等：4件 <p>②老朽機器の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ガス回転釜（大平小）：1台 ○冷凍冷蔵庫（大平小）：1台 ○ガスフライヤー（大湊小）：1台 ○その他：6件
予算	<p>予算総額 4,152,233 円</p> <p>(内訳) 需用費 2,148,233 円</p> <p> 役務費 87,000 円</p> <p> 備品購入費 1,917,000 円</p>	決算	<p>決算総額 3,938,873 円</p> <p>(内訳) 需用費 2,148,233 円</p> <p> 役務費 86,940 円</p> <p> 備品購入費 1,703,700 円</p>

【成果】

- 児童生徒への安全・安心な給食を提供するために、安全管理及び衛生管理に努めた。
- 調理作業従事員の衛生管理の徹底を行い、食中毒等の発生予防を行った。
- 耐用年数が過ぎて故障の多い厨房機器を更新し、給食の安定提供に努めた。

【課題】

- 各調理施設にある機器は、耐用年数が過ぎた機器が多いため故障が多く、修繕費が嵩む傾向にあるため、給食の安定した提供のためにも老朽機器の更新を計画的に行っていく必要がある。
- ノロウイルス等による食中毒防止のため、調理場及び学校内での衛生管理の維持に努めているが、老朽化した調理施設が多く、衛生環境の維持が困難になってきている状況である。
- 近年、食物アレルギーを有する児童生徒が多くなっており、事故防止に十分注意して調理し提供しているが、独立した調理スペースを確保できず、アレルギー対策としては十分とは言えない状況である。
- 衛生環境維持の観点からも調理場の大規模な改修や新調理場の建設等を検討する必要がある。

2 生涯学習の推進 文化の充実 (担当課：生涯学習課)

【重点項目】

- (1) 生涯学習の推進
- (2) 家庭・学校・地域の連携促進
- (3) 芸術・文化活動の奨励と振興
- (4) 郷土の文化遺産の保護・保存と活用
- (5) 社会教育施設の充実

■ 重点項目の点検 (平成28年度の具体的な取組状況) ■

(1) 生涯学習の推進

事業名		社会教育委員の配置	
概要	社会教育法の規定に基づき、社会教育に関する諮問に対して意見を述べ、諸計画の立案を行うため必要な研究調査を行い、教育委員会に助言することができる社会教育委員を配置する。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 条例による定数：13人以内 ・ 任期：2年 ○ 会議開催回数：年2回 ○ 下北地区社会教育委員連絡協議会の構成団体として活動 ○ 青森県社会教育委員連絡協議会の構成団体として活動 ○ 委員の資質向上のため、各種研修会への参加 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 配置：13人 ・ 任期：平成27年10月1日～平成29年9月30日 ○ 社会教育委員の会議 2回開催 ○ 下北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会(むつ市) 12人参加 ○ 下北地区社会教育研究大会(佐井村) 7人参加 ○ 青森県社会教育研究大会(青森市) 5人参加
予算	予算総額 747,000 円 (内訳) 報酬 468,000 円 費用弁償 259,000 円 消耗品費 9,000 円 負担金 11,000 円	決算	決算総額 529,974 円 (内訳) 報酬 325,000 円 費用弁償 187,974 円 消耗品費 6,000 円 負担金 11,000 円

事業名	社会教育指導員（青少年・成人教育担当）配置事業																		
概要	むつ市社会教育指導員に関する規則に基づき、社会教育の振興を図るため、特定分野（青少年・成人教育）についての直接指導及び学習相談、社会教育関係団体の育成等を行う目的で、社会教育指導員を配置する。																		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習課に社会教育指導員を1人配置する。 ○社会教育に関する調査、研究、資料の収集 ○「むつ市社会教育行政」の作成 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習課に社会教育指導員（青少年・成人教育担当）を配置：1人 ・任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日 ○「むつ市社会教育行政」を事務局で製本、150部作成 ○社会教育団体及びサークルの情報を市ホームページで紹介 																
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">1,638,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">1,556,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">54,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">28,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	1,638,000 円	(内訳) 報酬	1,556,000 円	費用弁償	54,000 円	消耗品費	28,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">1,988,489 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">1,555,200 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">422,577 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">10,712 円</td> </tr> </table>	決算総額	1,988,489 円	(内訳) 報酬	1,555,200 円	費用弁償	422,577 円	消耗品費	10,712 円
予算総額	1,638,000 円																		
(内訳) 報酬	1,556,000 円																		
費用弁償	54,000 円																		
消耗品費	28,000 円																		
決算総額	1,988,489 円																		
(内訳) 報酬	1,555,200 円																		
費用弁償	422,577 円																		
消耗品費	10,712 円																		

事業名	弘前大学生涯学習講演会の開催										
概要	弘前大学生涯学習研究センターと連携し、市民に高度で専門的な高等教育機関の学習機会を提供し、生涯学習の振興を図る。										
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○受講料無料の公開講演会：年2回 ○協力団体：まさかり学友会 <p>※まさかり学友会 あおもり県民カレッジ登録者で、 下北在住者により構成されている 団体の名称</p>	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○公開講演会 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 平成28年6月18日（土） 演題「文化ボランティアガイドの育成を目指して」 参加者23人 ・第2回 平成28年7月2日（土） 演題「地域包括ケアの時代の家族介護を考える」 参加者40人 ○協力団体：まさかり学友会 あおもり県民カレッジ・高校生スキルアッププログラム単位認定講座 								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">2,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 食糧費</td> <td style="text-align: right;">2,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	2,000 円	(内訳) 食糧費	2,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算額</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 食糧費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> </table>	決算額	0 円	(内訳) 食糧費	0 円
予算総額	2,000 円										
(内訳) 食糧費	2,000 円										
決算額	0 円										
(内訳) 食糧費	0 円										

事業名	成人式の開催		
概要	二十歳を迎える若人を祝福し、将来のむつ市を担う市民としての自覚を促し、有権者としての意識の高揚を図る。		
計画	<p>○対象：平成8年4月2日から平成9年4月1日生まれの市内在住者及び参加希望者</p> <p>○対象者数：694人</p>	実績	<p>○実施日：平成29年1月8日（日）</p> <p>○参加者：459人</p> <p>○内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北天玄武乃会のネプタ囃子 ・第三田名部小学校音楽部の合唱 ・選挙管理委員会による模擬選挙
予算	<p>予算総額 848,000 円</p> <p>(内訳) 報 償 費 506,000 円</p> <p>旅 費 71,000 円</p> <p>消 耗 品 費 32,000 円</p> <p>印刷製本費 139,000 円</p> <p>食 糧 費 3,000 円</p> <p>手 数 料 82,000 円</p> <p>使 用 料 15,000 円</p>	決算	<p>決算総額 687,338 円</p> <p>(内訳) 報 償 費 443,272 円</p> <p>旅 費 0 円</p> <p>消 耗 品 費 26,989 円</p> <p>印刷製本費 152,097 円</p> <p>食 糧 費 1,800 円</p> <p>手 数 料 63,180 円</p> <p>使 用 料 0 円</p>

事業名	あおもり県民カレッジ情報の提供		
概要	いつでも、どこでも、自分のペースで学ぶことができるあおもり県民カレッジの単位認定講座の情報提供を行うとともに、学習機関と連携し「学習」「評価」「活用」の各場面を総合的に支援する。		
計画	あおもり県民カレッジと連携を図り、カレッジ登録の学生と併せて、市民に幅広く学習機会を提供する。	実績	<p>○「まさかり学友会」と事業での連携を図った。</p> <p>○広報むつやチラシ等で市民に広く周知した。</p> <p>○認定講座：2講座</p>
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	放送大学むつ校の情報提供、利用充実に向けた講演会の支援		
概要	むつ市立図書館内にある「放送大学青森学習センターむつ校」の利用促進に努め、市民の学習意欲の向上を図る。		
計画	<p>○放送大学についての情報提供</p> <p>○公開講演会の開催</p>	実績	<p>○広報むつ等による放送大学入学生の募集</p> <p>○公開講演会開催数：1回</p> <p>※むつ校利用者数：延46人</p>
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	自然観察会の開催														
概要	季節毎の自然の営みを観察することで、市民がふるさとの豊かな自然や新たな魅力を知る機会を提供する。														
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○春の野鳥観察 ○夏の夜行生物観察 ○宇曾利山湖自然観察 ○越冬する野鳥観察 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○春の野鳥観察（尻屋崎） <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月17日：参加者14人 ○夏の夜行生物観察（まりんびーち） <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年8月19日：参加者17人 ○宇曾利山湖自然観察（宇曾利山湖周辺） <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月2日：参加者30人 ○越冬する野鳥観察（川内川周辺） <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年1月15日：参加者20人 												
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">61,000 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報 償 費</td> <td style="text-align: right;">60,000 円</td> </tr> <tr> <td> 費用弁償</td> <td style="text-align: right;">1,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	61,000 円	（内訳） 報 償 費	60,000 円	費用弁償	1,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">42,500 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報 償 費</td> <td style="text-align: right;">42,500 円</td> </tr> <tr> <td> 費用弁償</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> </table>	決算総額	42,500 円	（内訳） 報 償 費	42,500 円	費用弁償	0 円
予算総額	61,000 円														
（内訳） 報 償 費	60,000 円														
費用弁償	1,000 円														
決算総額	42,500 円														
（内訳） 報 償 費	42,500 円														
費用弁償	0 円														

【成果】

- 社会教育委員からは生涯学習事業等に関して様々な意見や助言を得ることができた。また、委員としての見識を深めるための研修会へは多くの参加者があった。
- 成人式においては、市民歌斉唱の前に合唱のアトラクションを入れるなどの構成変更を行った結果、出席者から良好な反応を得ることができた。
- 自然観察会においては、ジオパーク活動を取り入れることにより（春：尻屋、秋：恐山）地域の魅力を再確認し、理解を深めることができた。

【課題】

- 社会教育委員のあり方について、各種研修会等で培った見識等を発揮、活用できるよう検討する必要がある。
- 市民の学習ニーズの把握に努め、学習プログラムがニーズにマッチしているか検討する必要がある。



平成29年 むつ市成人式



自然観察会の様子

(2) 家庭・学校・地域の連携促進

事業名	放課後子ども教室推進事業		
概要	<p>文部科学省の「放課後子ども教室推進事業」と厚生労働省の「放課後児童健全育成事業（保健福祉部所管「なかよし会」）」で構成される「放課後子ども総合プラン」に基づき実施。</p> <p>放課後子ども教室では、全ての子どもたちを対象に、安全で健やかな居場所作りの推進を目的に、地域の大人が放課後等に子どもたちを見守る体制をつくる。</p>		
計画	<p>○年に2回、事業計画の策定やなかよし会との情報交換の場として、「むつ地域放課後子どもプラン運営委員会」を開催する。</p> <p>○各教室ごとにコーディネーターと教育活動サポーターを配置し、事業を実施する。</p> <p>○費用負担：（国1/3、県1/3、市1/3）</p>	実績	<p>○運営委員会：委員11人 会議開催2回</p> <p>○子ども教室数：4教室</p> <p>○コーディネーターの配置：4人</p> <p>○教育活動サポーターの登録：24人 ・任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日</p> <p>○内容：スポーツ、農園づくり、読み聞かせ、工作等</p> <p>○子ども教室開催回数：514回</p> <p>○参加者数：延4,139人</p>
予算	<p>予算総額 3,395,000 円</p> <p>(内訳) 報償費 2,983,000 円 費用弁償 223,000 円 消耗品費 146,000 円 役務費 43,000 円</p>	決算	<p>決算総額 3,145,970 円</p> <p>(内訳) 報償費 2,889,320 円 費用弁償 86,844 円 消耗品費 129,458 円 役務費 40,348 円</p> <p>※県補助金(国負担含む)：2,097,000円</p>

【成果】

○地域社会の中で、子どもたちが互いに協力する大切さを学ぶことができ、地域の大人たちと関わることによって、子どもたちが成長できる良い機会を提供できた。
また、安全・安心な居場所の提供により、心の安定を図ることができた。

【課題】

○地域ボランティアであるコーディネーター、教育活動サポーターの確保が難しい。



放課後子ども教室 食育教室の様子



放課後子ども教室 畑いじりの様子

(3) 芸術・文化活動の奨励と振興

事業名		むつ市文化団体等支援事業	
概要	市内の芸術文化団体（38団体）で組織され、相互の交流と芸術文化活動の振興を目的に市民文化祭を開催している「むつ市文化団体協議会」に補助金を交付するとともに、「第九の会」など団体独自の発表会や演奏会等の活動を展開している文化芸術団体活動の支援を行う。		
計画	<p>○「市民文化祭」などの事業に対して会場費助成や活動費の補助を行う。</p> <p>※下北文化会館会場使用料は、市財務部財務課で予算措置</p>	実績	<p>①下北文化会館会場使用料助成</p> <p>○第47回むつ市民文化祭</p> <p>・平成28年10月28日～11月6日 (助成額：2,393,460円)</p> <p>○「第九」演奏会</p> <p>・平成28年12月23日 リハーサル</p> <p>・平成28年12月24日 演奏会当日 (助成額：487,000円)</p> <p>○奥内歌舞伎20周年記念公演</p> <p>・平成29年1月22日 (助成額：413,310円)</p> <p>②共催・後援 共催承認 4件、後援承認 16件</p> <p>③むつ市文化団体協議会の事業への補助 74,000円</p>
予算	<p>予算総額 74,000 円</p> <p>(内訳) 補助金 74,000 円</p>	決算	<p>決算総額 74,000 円</p> <p>(内訳) 補助金 74,000 円</p>

事業名		むつ市文化賞・文化奨励賞受賞者作品展示	
概要	市文化賞・文化奨励賞受賞者の作品を展示し、その功績を広く市民に披露するとともに、市民に芸術や文化の魅力、楽しさに触れる機会を提供する。		
計画	<p>○全国、県レベルでの文化・芸術分野で受賞歴のある方の情報収集</p> <p>○市文化賞・文化奨励賞受賞者の作品紹介展の開催</p>	実績	<p>○市文化賞・文化奨励賞受賞者作品展示会</p> <p>・平成28年11月3日～11月13日</p> <p>・北の防人大湊 式番館</p>
予算	<p>予算総額 106,000 円</p> <p>(内訳) 報償費 58,000 円</p> <p>消耗品費 41,000 円</p> <p>手数料 7,000 円</p>	決算	<p>決算総額 53,852 円</p> <p>(内訳) 報償費 32,500 円</p> <p>消耗品費 20,488 円</p> <p>手数料 864 円</p>

事業名	東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室		
概要	子どもたちと当市にゆかりのある東京藝術大学学長特命 佐野 靖氏率いる演奏家との音楽交流を通して、青少年の健やかな成長と音楽活動の推奨ならびに芸術・文化への関心を高める。		
計画	佐野氏、演奏家が学校訪問し、児童生徒の前で生の演奏を披露する。	実績	○平成28年 7月12日 ・脇野沢小・中学校 ・川内小・中学校 ○平成28年 7月13日 ・第一田名部小学校
予算	予算総額 616,000 円 (内訳) 報償費 210,000 円 費用弁償 339,000 円 消耗品費 5,000 円 食糧費 8,000 円 使用料 54,000 円	決算	決算総額 563,270 円 (内訳) 報償費 210,000 円 費用弁償 342,580 円 消耗品費 0 円 食糧費 6,000 円 使用料 4,690 円

事業名	民俗芸能の保存と伝承活動の支援		
概要	民俗芸能の保存及び団体育成事業など、伝承や推進を図る。		
計画	各団体に対し、保存、伝承活動に関わる補助及び助成金に関する情報を提供し、活動を支援する。	実績	○財団等助成金情報の提供 9件
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【成果】

- 文化賞・文化奨励賞受賞者の活動や作品を紹介し、その功績を広く知らしめることができた。また、市民がその優れた作品等を鑑賞することで、市の芸術文化の振興につながった。
- 東京藝術大学で学び、全国レベルのコンクールで上位入賞した方の演奏を小・中学生が鑑賞することで、健やかな成長への寄与と芸術・文化への関心を高めることができた。

【課題】

- 文化団体の活動をさらに市民に紹介するため、市民文化祭の開催方法等について、団体と協議する必要がある。



東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室の様子

(4) 郷土の文化遺産の保護・保存と活用

事業名		文化財保護審議会の設置																					
概要	文化財保護法の規定に基づき、むつ市における文化財の保存及び活用のため、むつ市文化財保護審議会を設置する。																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財保護審議会を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：2回 ・委員定数：15人以内 ・任期：2年 ○下北地方文化財審議委員連絡協議会（下文審）の構成団体として活動 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財保護審議会委員：15人 <ul style="list-style-type: none"> ・任期：平成27年12月1日～平成29年11月30日 ○文化財保護審議会会議：2回開催 ○下文審総会・前期研修会（むつ市） 13人参加 ○下文審後期研修会（大間町） 12人参加 																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">790,000 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報酬</td> <td style="text-align: right;">436,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">322,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">15,000 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">17,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	790,000 円	（内訳） 報酬	436,000 円	費用弁償	322,000 円	消耗品費	15,000 円	負担金	17,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">681,127 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報酬</td> <td style="text-align: right;">357,500 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">282,827 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">23,800 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">17,000 円</td> </tr> </table>	決算総額	681,127 円	（内訳） 報酬	357,500 円	費用弁償	282,827 円	消耗品費	23,800 円	負担金	17,000 円
予算総額	790,000 円																						
（内訳） 報酬	436,000 円																						
費用弁償	322,000 円																						
消耗品費	15,000 円																						
負担金	17,000 円																						
決算総額	681,127 円																						
（内訳） 報酬	357,500 円																						
費用弁償	282,827 円																						
消耗品費	23,800 円																						
負担金	17,000 円																						

事業名		自然環境調査事業																					
概要	恵まれた自然環境を有するむつ市における貴重な動植物を継続調査することにより、生態系や希少野生生物の生息を把握し、情報発信する。																						
計画	<ul style="list-style-type: none"> ①各種調査研究を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ○芦崎の自然調査（5回） ○釜臥山自然調査（5回） ○野鳥生態調査 ○ウグイ遡上調査（平成28年5月～7月）ほか（2回） ②調査の成果として文化財調査報告にまとめ発行する。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ①各種調査結果 <ul style="list-style-type: none"> ○芦崎の自然調査 4回実施（平成28年5月、7月、10月、平成29年2月） ○釜臥山自然調査 4回実施（平成28年5月、6月、7月、10月） ○野鳥生態調査 各観測地での調査（通年） ○ウグイ遡上調査 宇曾利山湖鳥ノ沢での調査（平成28年6～7月） ②文化財調査報告第45集及び第46集発行（共に300部） 																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">1,542,000 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報償費</td> <td style="text-align: right;">543,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">45,000 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">943,000 円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">11,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	1,542,000 円	（内訳） 報償費	543,000 円	消耗品費	45,000 円	印刷製本費	943,000 円	食糧費	11,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">884,726 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 報償費</td> <td style="text-align: right;">351,912 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">81,698 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">447,120 円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">3,996 円</td> </tr> </table>	決算総額	884,726 円	（内訳） 報償費	351,912 円	消耗品費	81,698 円	印刷製本費	447,120 円	食糧費	3,996 円
予算総額	1,542,000 円																						
（内訳） 報償費	543,000 円																						
消耗品費	45,000 円																						
印刷製本費	943,000 円																						
食糧費	11,000 円																						
決算総額	884,726 円																						
（内訳） 報償費	351,912 円																						
消耗品費	81,698 円																						
印刷製本費	447,120 円																						
食糧費	3,996 円																						



自然環境調査（芦崎）



ウグイス調査

事業名		文化財保護関連事業、天然記念物保護関連事業																																									
概要	地域の貴重な文化財（遺跡、美術品、記念物等）を後世に伝承すべく、各種調査と保護管理に努め、意識啓発を図る。また、特別天然記念物ニホンカモシカ、天然記念物下北半島のサル及びサル生息北限地について、文化財保護法の規定に基づき、地域の実情を考慮した保護及び保存に努める。																																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○周知の埋蔵文化財包蔵地に関わる対応及び調査 ○文化財防火デーの実施 ○文化財パトロールの実施 ○ニホンカモシカの出没情報等の把握及び対応 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○開発関連試掘確認調査：2件 ○開発関連工事立会調査：1件 ○業者等による周知の埋蔵文化財包蔵地有無照会：102件 ○文化財防火デー <ul style="list-style-type: none"> ・田名部地区：平成29年1月26日 予防査察（常念寺、文化財収蔵庫） ・大湊地区：平成29年1月26日 防ぎょ訓練（常楽寺）、予防査察及び訓練、注意喚起等 ・川内地区：平成29年1月26日 防ぎょ訓練（泉龍寺）、予防査察及び訓練、注意喚起 ・脇野沢地区：平成29年1月26日 防ぎょ訓練（船小屋休憩所） ○遺跡（111件）、重要文化財並びに県指定文化財（3件）のパトロール ○ニホンカモシカ <ul style="list-style-type: none"> ・目撃情報：19件 ・滅失届出：18個体 																																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>予算総額</td> <td style="text-align: right;">2,715,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">26,000 円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">1,346,000 円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">29,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">39,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">190,000 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td style="text-align: right;">7,000 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td style="text-align: right;">27,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">1,051,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	2,715,000 円	(内訳) 報酬	26,000 円	賃金	1,346,000 円	報償費	29,000 円	旅費	39,000 円	消耗品費	190,000 円	印刷製本費	0 円	保険料	7,000 円	手数料	27,000 円	委託料	1,051,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>決算総額</td> <td style="text-align: right;">1,116,014 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">188,356 円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">13,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">181,411 円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td style="text-align: right;">7,000 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td style="text-align: right;">21,479 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">704,768 円</td> </tr> </table>	決算総額	1,116,014 円	(内訳) 報酬	0 円	賃金	188,356 円	報償費	13,000 円	旅費	0 円	消耗品費	181,411 円	印刷製本費	0 円	保険料	7,000 円	手数料	21,479 円	委託料	704,768 円
予算総額	2,715,000 円																																										
(内訳) 報酬	26,000 円																																										
賃金	1,346,000 円																																										
報償費	29,000 円																																										
旅費	39,000 円																																										
消耗品費	190,000 円																																										
印刷製本費	0 円																																										
保険料	7,000 円																																										
手数料	27,000 円																																										
委託料	1,051,000 円																																										
決算総額	1,116,014 円																																										
(内訳) 報酬	0 円																																										
賃金	188,356 円																																										
報償費	13,000 円																																										
旅費	0 円																																										
消耗品費	181,411 円																																										
印刷製本費	0 円																																										
保険料	7,000 円																																										
手数料	21,479 円																																										
委託料	704,768 円																																										

事業名	重要文化財保存修理事業（二枚橋2遺跡出土品）		
概要	平成24年9月に国の重要文化財に指定された「二枚橋2遺跡出土品」1,308点のうち284点について保存・活用のため修理事業を実施する。		
計画	○二枚橋2遺跡出土品 ・指定品の保存修理業務委託 土器10点 ・修理立会、指導監督	実績	○二枚橋2遺跡出土品 ・土器14点、土偶2点の修理・修復 保存台2点の作成 ・修理立会（開始前、中間、最終）
予算	予算総額 3,875,000 円 (内訳) 旅 費 453,000 円 委 託 料 3,422,000 円 ※国庫補助1/2	決算	決算総額 3,618,240 円 (内訳) 旅 費 261,600 円 委 託 料 3,356,640 円 ※国庫補助金：1,756,000円

事業名	重要文化財保存修理事業（旧大湊水源地水道施設）		
概要	平成21年12月に国の重要文化財に指定された「旧大湊水源地水道施設」について、保存・活用のため修理事業を実施する。		
計画	○旧大湊水源地水道施設 ・乙水槽設計及び監理業務委託 ・保存修理工事（第一期 乙水槽）	実績	○旧大湊水源地水道施設 ・乙水槽設計及び監理業務委託 [28年度支払額：853,200円] ・保存修理工事（第一期 乙水槽） [28年度支払額：831,600円] ※施設周辺の埋設物の調査確認に期間を要したことから28年度予算を繰越。 ○29年度への繰越額 ・委託料：3,466,800円 ・工事請負費：10,668,400円
予算	予算総額 16,233,000 円 (内訳) 報 酬 39,000 円 旅 費 364,000 円 消耗品費 10,000 円 委 託 料 4,320,000 円 工事請負費 11,500,000 円 ※国庫補助1/2	決算	決算総額 1,684,800 円 (内訳) 報 酬 0 円 旅 費 0 円 消耗品費 0 円 委 託 料 853,200 円 工事請負費 831,600 円 ※国庫補助金：842,000円

【成果】

- 芦崎、釜臥山、宇曾利湖のウグイなど、自然分野で調査研究を進め、芦崎調査に関しては調査報告書の特集号（第45集）を刊行することができた。
- 文化財保護の観点から、埋蔵文化財包蔵地等のパトロール及び火災予防訓練等を実施し、包蔵地の不当な開発行為の抑止や所有者の文化財保護意識の醸成を図ることができた。
- 「二枚橋2遺跡出土品」については、今後の保存活用に向けて、修理事業を着実に進めることができた。
- 重要文化財「旧大湊水源地水道施設」については、保存活用計画に則り平成28年度から工事に取りかかった。水槽内部の調査の結果、保存状態が良好であることが判明した。工事の進捗状況としては当初計画より遅れているものの、重要な知見を得ることができ、今後の活用に向けても大きな成果である。

【課題】

- 各種調査等に携わる調査員の後継者発掘、育成に努める必要がある。
- 特別天然記念物ニホンカモシカの滅失処理が広範囲にわたり、職員の負担が大きくなっていることから、新たな体制を検討する必要がある。



文化財防火デー 防ぎょ訓練の様子



重要文化財保存修理事業（旧大湊水源地下水道施設）
乙水槽内部の様子（保存状態が良好であることが判明）

（5）社会教育施設の充実

事業名		文化財収蔵庫の管理・運営																																									
概要	市内2ヶ所の文化財収蔵庫について、収蔵品の適正な保存をするため管理する。また、むつ地区においては重要文化財指定品を収蔵していること、未整理の収蔵品もあることから、分析、整理作業と共にデータベース化を進めるため施設管理人を配置する。																																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○むつ地区：見学者受け入れ、データ化作業、収集、整理、保管 ○川内地区：民具整理作業（平成28年6月～10月、2人） 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○むつ地区 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理人（臨時職員）の配置：1人 ・収蔵庫見学受入：32組208人 ・資料寄贈13件 ・資料貸出6件 ・写真提供7件 ・資料調査4件 ○川内地区 <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵物整理 																																								
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>5,604,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 賃金</td> <td>1,670,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>238,000 円</td> </tr> <tr> <td>電気料</td> <td>2,476,000 円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>水道料</td> <td>162,000 円</td> </tr> <tr> <td>通信料</td> <td>109,000 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>167,000 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>757,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>25,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	5,604,000 円	(内訳) 賃金	1,670,000 円	消耗品費	238,000 円	電気料	2,476,000 円	修繕料	0 円	水道料	162,000 円	通信料	109,000 円	手数料	167,000 円	委託料	757,000 円	使用料	25,000 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>4,335,754 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 賃金</td> <td>1,408,350 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>177,798 円</td> </tr> <tr> <td>電気料</td> <td>1,554,041 円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>93,960 円</td> </tr> <tr> <td>水道料</td> <td>160,626 円</td> </tr> <tr> <td>通信料</td> <td>132,859 円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>152,604 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>655,516 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0 円</td> </tr> </table>	決算総額	4,335,754 円	(内訳) 賃金	1,408,350 円	消耗品費	177,798 円	電気料	1,554,041 円	修繕料	93,960 円	水道料	160,626 円	通信料	132,859 円	手数料	152,604 円	委託料	655,516 円	使用料	0 円
予算総額	5,604,000 円																																										
(内訳) 賃金	1,670,000 円																																										
消耗品費	238,000 円																																										
電気料	2,476,000 円																																										
修繕料	0 円																																										
水道料	162,000 円																																										
通信料	109,000 円																																										
手数料	167,000 円																																										
委託料	757,000 円																																										
使用料	25,000 円																																										
決算総額	4,335,754 円																																										
(内訳) 賃金	1,408,350 円																																										
消耗品費	177,798 円																																										
電気料	1,554,041 円																																										
修繕料	93,960 円																																										
水道料	160,626 円																																										
通信料	132,859 円																																										
手数料	152,604 円																																										
委託料	655,516 円																																										
使用料	0 円																																										

事業名		「北の防人大湊 式番館」の管理・運営																																																																																																																	
概要	平成28年7月に「北の防人大湊 式番館」がオープンし、施設を活用した文化活動等での利用、水源池公園周辺の歴史や自然環境などを案内するボランティアガイドの育成や、ジオパーク紹介などの活動を行う。																																																																																																																		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○「北の防人大湊 式番館」の施設管理 ○企画事業の実施 ○ボランティアガイドの育成 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○施設管理人（臨時職員）を配置：1人 ○来館者数：3,602人 ○企画事業の実施（3回） ○ボランティアガイドの受講者数（11人） 																																																																																																																
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">7,873,000</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">1,485,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">28,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">112,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">817,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">393,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">3,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td style="text-align: right;">13,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気料</td> <td style="text-align: right;">535,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水道料</td> <td style="text-align: right;">22,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">184,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">1,237,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>使用料</td> <td style="text-align: right;">25,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">3,019,000</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	予算総額		7,873,000	円	(内訳)	賃金	1,485,000	円		報償費	28,000	円		費用弁償	112,000	円		消耗品費	817,000	円		印刷製本費	393,000	円		食糧費	3,000	円		燃料費	13,000	円		電気料	535,000	円		水道料	22,000	円		役務費	184,000	円		委託料	1,237,000	円		使用料	25,000	円		備品購入費	3,019,000	円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">7,386,233</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">1,512,176</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">32,500</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>費用弁償</td> <td style="text-align: right;">193,736</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">839,164</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">262,980</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td style="text-align: right;">2,318</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気料</td> <td style="text-align: right;">773,940</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水道料</td> <td style="text-align: right;">21,504</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">176,531</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">588,600</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>使用料</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">2,982,784</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	決算総額		7,386,233	円	(内訳)	賃金	1,512,176	円		報償費	32,500	円		費用弁償	193,736	円		消耗品費	839,164	円		印刷製本費	262,980	円		食糧費	0	円		燃料費	2,318	円		電気料	773,940	円		水道料	21,504	円		役務費	176,531	円		委託料	588,600	円		使用料	0	円		備品購入費	2,982,784	円
予算総額		7,873,000	円																																																																																																																
(内訳)	賃金	1,485,000	円																																																																																																																
	報償費	28,000	円																																																																																																																
	費用弁償	112,000	円																																																																																																																
	消耗品費	817,000	円																																																																																																																
	印刷製本費	393,000	円																																																																																																																
	食糧費	3,000	円																																																																																																																
	燃料費	13,000	円																																																																																																																
	電気料	535,000	円																																																																																																																
	水道料	22,000	円																																																																																																																
	役務費	184,000	円																																																																																																																
	委託料	1,237,000	円																																																																																																																
	使用料	25,000	円																																																																																																																
	備品購入費	3,019,000	円																																																																																																																
決算総額		7,386,233	円																																																																																																																
(内訳)	賃金	1,512,176	円																																																																																																																
	報償費	32,500	円																																																																																																																
	費用弁償	193,736	円																																																																																																																
	消耗品費	839,164	円																																																																																																																
	印刷製本費	262,980	円																																																																																																																
	食糧費	0	円																																																																																																																
	燃料費	2,318	円																																																																																																																
	電気料	773,940	円																																																																																																																
	水道料	21,504	円																																																																																																																
	役務費	176,531	円																																																																																																																
	委託料	588,600	円																																																																																																																
	使用料	0	円																																																																																																																
	備品購入費	2,982,784	円																																																																																																																

事業名		むつ市海と森ふれあい体験館の管理・運営																	
概要	豊かな自然を活用して、地域住民の学びの場及び地域を担っていく子どもたちの総合学習の拠点としての役割に加え、県内外からの施設の利用促進を図るため、野外活動の専門的知識と活動のノウハウを持った民間団体を指定管理者とし、各種事業の実施及び施設並びに活動の情報発信を積極的に行っていく。																		
計画	<p>①山口和雄氏所蔵貝殻コレクションの常設展示・その他企画展示</p> <p>②海、川の生物展示</p> <p>③親子、海の自然学校の開催</p> <p>④親子、山の自然学校の開催</p> <p>⑤海の自然観察指導員養成講座の開催</p>	実績	<p>①常設展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界の貝約100種 ○その他企画展示（主なもの） ○干支にちなんだ生きもの展 ○野村義勝氏切手コレクション <p>②海、川の生物展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ○むつ湾の生きもの ○ふるさとの川の生きもの ○海の生きものの進化を知ろう <p>③親子、海の自然学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成28年5月22日、8月6日～8月7日、8月12日～8月13日 参加者延48人 <p>④親子、山の自然学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成28年10月23日（荒天気中止） ○平成28年11月12日 参加者延20人 <p>⑤海の自然観察指導員養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> カヌー、シュノーケリング、救急蘇生法講習他 ○平成28年8月20日 参加者14人 ○平成28年8月21日（雨天中止） ○平成28年8月28日（雨天中止） ○平成28年9月11日 参加者3人 ○平成28年9月19日 参加者3人 <p>○指定管理者 NPO法人シェルフオレスト川内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定期間 平成27年4月1日～平成30年3月31日 ・指定管理料 27,813千円（3ヶ年） 																
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">9,459,000 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 指定管理料</td> <td style="text-align: right;">9,271,000 円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">188,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	9,459,000 円	（内訳） 指定管理料	9,271,000 円	修繕料	0 円	備品購入費	188,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">9,475,160 円</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 指定管理料</td> <td style="text-align: right;">9,271,000 円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td style="text-align: right;">29,160 円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">175,000 円</td> </tr> </table>	決算総額	9,475,160 円	（内訳） 指定管理料	9,271,000 円	修繕料	29,160 円	備品購入費	175,000 円
予算総額	9,459,000 円																		
（内訳） 指定管理料	9,271,000 円																		
修繕料	0 円																		
備品購入費	188,000 円																		
決算総額	9,475,160 円																		
（内訳） 指定管理料	9,271,000 円																		
修繕料	29,160 円																		
備品購入費	175,000 円																		

事業名		むつ市下北自然の家の管理・運営	
概要	青少年の健全育成と市民の生涯学習活動の振興に資することを目的に、宿泊型の体験施設を運営する。平成26年度から指定管理者制度を導入し、利便性の向上と利用者の増加を図り、安定した施設の運営を目指す。		
計画	○施設利用者数：10,000人 ○主催事業の実施 ○自主事業の実施 ○受入事業の実施	実績	○施設利用者数：9,332人 ○主催事業の実施 20事業 延564人 ○自主事業の実施 5事業 延282人 ○受入事業の実施 152団体 延5,106人 ○指定管理者 一般財団法人むつ市教育振興会 ・指定期間 平成26年4月1日～平成29年3月31日 ・指定管理料 289,800千円（3ヶ年）
予算	予算総額 96,995,000 円 (内訳) 指定管理料 96,570,000 円 需用費 425,000 円 工事請負費 0 円	決算	決算総額 96,979,320 円 (内訳) 指定管理料 96,570,000 円 需用費 0 円 工事請負費 409,320 円

【成果】

- 北の防人エリアに「式番館」が開館し、文化・歴史、自然学習及び下北ジオパーク推進の場として活用された。
- 指定管理施設において、民間のノウハウを取り入れ、利用者が満足できるサービスの提供ができた。

【課題】

- 文化財の公開・展示ができる施設について、長期的な視点で検討が必要である。
- 旧町村地区の文化財の保管について、一部の資料が閉校となった校舎に保管されている状態であるが、建物自体が老朽化し将来的に取り壊す可能性があり、資料の保管場所がなくなる恐れがある。現在の収蔵庫で収納できる量ではなく、散在している資料を集約保管できる場所を確保することが喫緊の課題である。
- 北の防人エリアの交流人口を増やすため、一体管理に向けた取組が必要である。



北の防人大湊 式番館

3 「生きる力」を育む学校教育の推進（担当課：学校教育課）

【重点項目】

- (1) 小中一貫教育の充実
- (2) 質の高い教育課程の創造
- (3) 学力向上対策の充実
- (4) 生徒指導の充実と関係機関との連携強化
- (5) 特別支援教育体制の充実
- (6) 教育相談活動の充実
- (7) 国際化に対応する教育の推進
- (8) 教育研修センター講座等の充実
- (9) 弘前大学教育学部等との連携強化
- (10) 文化・交流事業の充実

■ 重点項目の点検（平成28年度の具体的な取組状況） ■

(1) 小中一貫教育の充実

事業名		小中一貫教育推進事業	
概要	次代を担う人づくりに資するために、小・中学校間の連携・接続を図った教育課程を編成し、9年間を一貫としてとらえた指導体制や教育環境を創るための研究を深化させるとともに、今後の進むべき方向性を市内小・中学校全職員で確認し、学力向上と生徒指導の充実を図る。		
計画	市内9つの中学校ブロックへ、小中一貫教育の充実に資する研究を依頼する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○全9ブロックの研究実施計画書の作成、配付 ○全9ブロックの研究実施報告書の作成、配付 ○小中一貫教育全国サミット（東京都にて開催）への参加
予算	予算総額 106,310 円 (内訳) 旅 費 76,310 円 負担金 30,000 円	決算	決算総額 93,210 円 (内訳) 旅 費 63,210 円 負担金 30,000 円

事業名		むつ市教育プラン策定会議の開催	
概要	小中一貫教育推進委員会において検討を重ねた新教育プラン案を基に、教育に関する知識と経験を有する有識者を招集し、平成29年度から5年間の教育プランを策定する。		
計画	10人の有識者による策定会議を3回開催し、前年度作成された教育プラン原案を基に教育プランを完成させる。	実績	○第1回策定会議 平成28年7月8日(金) ○第2回策定会議 平成28年9月21日(水) ○第3回策定会議 平成28年11月18日(金)
予算	予算総額 707,477 円 (内訳) 報酬 175,500 円 旅費 100,977 円 印刷製本費 431,000 円	決算	決算総額 342,778 円 (内訳) 報酬費 108,000 円 旅費 68,458 円 印刷製本費 166,320 円

事業名		小中一貫教育非常勤講師配置事業	
概要	小中一貫教育における乗り入れ授業、小学校高学年一部教科担任制、きめ細かい学習指導、複式学級解消など、学力向上と生徒指導の充実を図るため、非常勤講師として教員免許保持者を採用し各中学校ブロックに配置する。		
計画	乗り入れ授業、小学校高学年一部教科担任制、きめ細かい学習指導、複式学級解消など、学力向上と生徒指導の充実を図るため、非常勤講師として9中学校ブロックに9人配置する。	実績	平成28年4月1日から平成29年3月31日の期間、9人の非常勤講師を採用し、全9ブロックに各1人配置した。
予算	予算総額 19,399,788 円 (内訳) 報酬 16,200,000 円 旅費 3,199,788 円	決算	決算総額 17,390,546 円 (内訳) 報酬 16,000,584 円 旅費 1,389,962 円

【成果】

- 小中一貫教育導入の目的である学力向上、不登校児童生徒減少の両アクションプランの達成に近づくことができた。
- 3回の教育プラン策定会議での話し合いを通して、各委員から幅広い意見をいただき教育プランを完成させることができた。

【課題】

- 小中一貫教育非常勤講師配置事業については、きめ細かい学習指導に向けた少人数指導・個別指導や、複式学級解消のための活用などに関する要望が学校から寄せられたものの、全てに対応することが難しい状況にある。
- 教員免許を所有する適任者の確保が課題である。

(2) 質の高い教育課程の創造

事業名	むつ市学校教育指導の方針と重点に関する指導・支援事業		
概要	「指導の方針と重点」に係る説明会・研修会の開催、説明冊子の発行・配付及び学校計画訪問等により、むつ市学校教育の課題である学力の向上と生徒指導の充実に向けた教育活動がより一層推進されるよう指導・支援を行う。		
計画	説明会・研修会の開催、説明冊子の発行・配付、指導主事による学校訪問（計画・要請）、初任者対象のふるさと研修を実施する。	実績	○説明会・研修会を各1回開催、説明冊子を全教職員へ配付 ○全小・中学校への学校訪問とふるさと研修を実施
予算	予算総額 132,000 円 (内訳) 消耗品費 25,000 円 印刷製本費 105,000 円 医薬材料費 2,000 円	決算	決算総額 215,651 円 (内訳) 消耗品費 15,425 円 印刷製本費 199,152 円 医薬材料費 1,074 円

【成果】

- 指導の方針と重点についての説明会や、全小中学校への計画訪問等を通じて、学習指導要領の趣旨を活かした適切な教育課程の編成と当市の教育課題解決に向けた取組について周知し、必要とされる指導・助言を行うことができた。

【課題】

- 教員の多忙化に配慮しつつ、指導の方針と重点に沿った学校教育を一層推進する必要がある。
- 10年ぶりに改訂される新むつ市教育プランの趣旨に沿った、指導の方針と重点を設定し、その具現化を図る必要がある。

(3) 学力向上対策の充実

事業名	学力調査・知能検査実施事業		
概要	児童生徒対象の学力検査及び知能検査に関する実態把握を通し、学力向上に向けた基礎資料の作成を行う。		
計画	○むつ市総合学力調査を小学校5年生から中学校3年生まで実施する。 ○知能検査を小学校2年生、5年生、中学校1年生で実施する。	実績	○4月に小学校5年生から中学校3年生までを対象に学力調査を実施 ○4月に小学校2年生、5年生、中学校1年生を対象に知能検査を実施
予算	予算総額 4,789,000 円 (内訳) 消耗品費 440,000 円 委託料 4,349,000 円	決算	決算総額 4,537,330 円 (内訳) 消耗品費 434,280 円 委託料 4,103,050 円

事業名	学力向上対策研修会開催			
概要	講師を招いての授業研究会の開催や、学力分析システムSYENの研修会の開催により、児童生徒の学力向上に向けた教員の指導力の向上を図る。			
計画	学力分析システムSYENの研修会を開催する。 (大平中学校ブロック、大湊中学校ブロック、関根中学校ブロック)	実績	7月に3中学校ブロックで学力調査の分析システムの活用を図る研修会を開催	
予算	予算額	0 円	決算 決算額	0 円

※学力分析システムSYEN：個人及び集団の学力の状況を様々な視点から分析し、個々に応じた学習方法などを提示してくれるシステム

事業名	「活用型問題集」作成			
概要	むつ市総合学力調査及び青森県学習状況調査の結果を踏まえ、思考力・判断力・表現力豊かな児童生徒の育成につながる問題集を作成し、各校での活用を通して、授業改善や学力の向上を目指す。			
計画	全国学習状況調査のB問題に準じた思考力・判断力・表現力の向上を目的とした問題集を作成する。	実績	小学校5年生用4教科と中学校2年生用5教科の活用型問題集を作成	
予算	予算額	0 円	決算 決算額	0 円

【成果】

- 3中学校ブロックにおいて、むつ市総合学力調査の学力分析システムSYENの効果的な活用方法を学ぶ研修会を実施し、児童生徒の指導に生かすことができた。
- 児童生徒の思考力・判断力・表現力の向上に繋がる活用型問題集（ドリームワーク）を作成することができた。

【課題】

- 平成30年度までに9ブロック全てでSYEN研修会を実施する必要がある。
- 活用型問題集（ドリームワーク）の小学校6学年、中学校3学年用を作成する必要がある。

(4) 生徒指導の充実と関係機関との連携強化

事業名	生徒指導検査実施事業				
概要	<p>学校環境適応感尺度「アセス」を実施し、児童生徒の対人関係能力を育成するとともに、学校の人的環境への適応を促進する。 「いじめ・不登校対策研修講座」を開催し、「アセス」を用いた児童生徒の学校適応感の測定と測定結果への対応の仕方を習得することにより、教員の指導力の向上を目指す。</p>				
計画	<p>○検査対象 小学校3年生から中学校3年生 ○「いじめ・不登校対策研修講座」でアセスの理論と具体的な活用方法を学び、各校で実践する。</p>	実績	<p>○実施時期や実施回数については、各校の実態に合わせて「アセス」を実施した。 ○成果と課題をまとめた生徒指導検査実施報告書を年度末に作成し、教育系イントラネット上に掲載することで校内研修の一助とした。</p>		
予算	予算額	0 円	決算	決算額	0 円

※学校環境適応感尺度「アセス」：児童生徒の学級での適応状態や満足度を測る心理検査

事業名	いじめ問題対策委員会開催事業		
概要	<p>むつ市のいじめ防止基本方針に基づく取組について、実施状況を定期的に点検及び評価し、不断の見直しを行う。</p>		
計画	<p>いじめ問題対策委員会を開催する。 (年1回、委嘱期間2年)</p>	実績	<p>○開催日：平成28年6月30日(木) ・委員10人(医師1人、心理・福祉関係3人、教育関係2人、健全育成関係4人、任期：平成27年7月1日～平成29年6月30日) ・前年度のいじめ防止に関する取組の報告と今年度の取組の予定を確認した。</p>
予算	<p>予算総額 113,000 円 (内訳) 報酬 52,000 円 旅費 31,000 円 負担金 30,000 円</p>	決算	<p>決算総額 94,884 円 (内訳) 報酬 45,500 円 旅費 19,384 円 負担金 30,000 円</p>

事業名	むつ市いじめ防止宣言フォーラム開催		
概要	いじめ防止に対する取組を基に、児童生徒で話し合い、いじめ防止に向けた行動宣言を採択することでいじめ防止への意識を高める。		
計画	○平成28年11月10日(木) 大畑中学校ブロック	実績	○いじめの未然防止に向けた各校の取組を発表(大畑小、二枚橋小、正津川小、大畑中) ○「いじめ防止標語」の紹介と表彰 ○いじめ防止テーマソング「君のために」の合唱披露
予算	予算総額 30,000 円 (内訳) 消耗品費 30,000 円	決算	決算総額 30,000 円 (内訳) 消耗品費 30,000 円



「むつ市いじめ防止宣言フォーラム」の様子

【成果】

- 各校の実情にあわせて学校環境適応感尺度「アセス」を実施し、結果の分析から児童生徒の変容を確認するとともに、学年・学級経営や生徒指導上の問題解決に向けた取組を実施した。
- 「むつ市いじめ問題対策委員会」を開催し、むつ市におけるいじめの未然防止に向けた取組について評価するとともに、いじめ防止の対策について協議した。
- 「むつ市いじめ防止宣言フォーラム」を大畑中学校ブロックで開催し、児童生徒主体のいじめ防止に向けた話し合いを行った。また、いじめ防止のテーマ曲を児童生徒全員で披露し、いじめの未然防止を地域全体に呼びかけた。

【課題】

- 学校環境適応感尺度「アセス」の結果を分析した上で、学年・学級経営や生徒指導上の課題や対応策についてまとめた「生徒指導検査実施報告書」を各校に配付し、生徒指導の充実を図る必要がある。
- 「各校のいじめ防止基本方針」が策定されて3年が経過したことに加え、被害が深刻化する前に迅速・適切に対応することで重大事態を生じさせないためにも、いじめ防止に係る体制や対応を見直しする必要がある。

(5) 特別支援教育体制の充実

事業名		スクールサポーター配置事業	
概要	小・中学校の通常学級並びに特別支援学級に在籍する多動傾向や要介助など、特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動を支援するため、各学校にスクールサポーターを配置し、特別支援教育体制の充実に努める。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○30人を配置 ○1日5時間50分以内、年間1,185時間以内で活用する。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○30人を配置 <ul style="list-style-type: none"> ・任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日 ○1日5時間50分以内、年間1,185時間以内で活用した。 ○小学校：9校 24人 ○中学校：3校 6人の配置
予算	予算総額 33,709,000 円 (内訳) 報酬 31,284,000 円 旅費 2,425,000 円	決算	決算総額 33,559,531 円 (内訳) 報酬 30,674,160 円 旅費 2,885,371 円

事業名		就学指導説明会・就学相談研修会開催事業	
概要	未就学児及び児童生徒の適切な就学に向けて、保育所(園)・幼稚園と小・中学校が連携しながら、見通しをもって、より充実した就学相談及び就学指導を行うことができるようにする。		
計画	市内小・中学校の特別支援教育コーディネーター及び保育所(園)・幼稚園の就学相談担当者を対象に就学指導説明会・就学相談研修会を開催する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年5月10日(火)に就学指導説明会・就学相談研修会を実施し、市内小・中学校の特別支援教育コーディネーター等23人、保育所(園)・幼稚園の就学相談担当者21人、及び他町村(佐井村、東通村、風間浦村)の就学指導担当者3人が参加した。 ○就学指導の手続きの説明、就学相談における問題点についてのグループ協議や情報交換を行った。 ○各関係機関等との連携が図られ、早期の就学相談が進められた。
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名		特別支援教育推進委員会開催事業	
概要	特別支援教育推進委員会を開催し、適切な教育環境のもとで能力及び特性に応じたきめ細かな指導や、適切な就学ができるよう指導・助言を行う。また、総合判断並びに学校の要請による専門検査及び医学検査を実施する。		
計画	年4回の開催だが、学校や保護者の要望により、臨時の特別支援教育推進委員会を開催する。委員会の総合判断の結果を教育長に具申する。	実績	<p>○定期開催の特別支援教育推進委員会を4回開催するとともに、臨時の特別支援教育推進委員会を8回開催した。委員会の総合判断に基づき、計60人の就学指導を行った。</p> <p>○定期開催分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回目：平成28年5月12日(木) 委員14人 専門調査員8人 ・第2回目：平成28年9月15日(木) 委員17人 専門調査員7人 ・第3回目：平成28年12月1日(木) 委員17人 専門調査員8人 ・第4回目：平成29年2月9日(木) 委員16人
予算	<p>予算総額 972,000 円</p> <p>(内訳) 報酬 190,000 円 旅費 512,000 円 消耗品費 44,000 円 手数料 75,000 円 備品購入費 135,000 円 負担金 16,000 円</p>	決算	<p>決算総額 688,196 円</p> <p>(内訳) 報酬 128,500 円 旅費 346,935 円 消耗品費 51,851 円 手数料 9,910 円 備品購入費 135,000 円 負担金 16,000 円</p>

【成果】

- スクールサポーターの配置により、特別な教育的配慮を要する児童生徒への支援が可能となり、一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動が行われている。
- 全小・中学校で特別支援教育コーディネーターが指名され、校内委員会が設置されている。
- 学区毎に、保育所（園）・幼稚園と小・中学校の情報交換を行うことができ、連携の一助となった。
- 特別支援教育推進委員会の総合判断をもとに、適切な就学が進められている。

【課題】

- 特別な教育的配慮を必要とする児童生徒は、個々の状況に応じた、より適切な支援が必要であり、各学校からのスクールサポーター配置の要望も多い。そのため、配置を継続するとともに、性別を問わない人材の確保及び資質向上のための研修が必要である。
- 適切な就学相談や教育的支援が行えるような校内体制の充実を図るため、各学校における特別支援教育コーディネーターの専門性を高めるとともに、校内委員会を有効に機能させることが不可欠である。また、個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成と活用をさらに充実させる必要がある。
- 適切な就学を目指し、早期からの就学相談や各機関との連携の充実を図るとともに、幼保・小・中の連携強化をさらに推進していく必要がある。

(6) 教育相談活動の充実

事業名		むつ市教育相談室開設事業	
概要	いじめや不登校などの悩みを抱える児童生徒及び保護者、教職員に対する一般教育相談・就学相談並びに適応指導などを行うことによって、児童生徒の健全な成長を援助する。		
計画	<p>○教育相談員2人を配置する。</p> <p>○むつ市教育研修センターにむつ市教育相談室を開設し、教育相談員を中心に児童生徒とその保護者、学校関係者に対する相談業務を行う。</p>	実績	<p>○教育研修センターに教育相談員を配置：2人</p> <p>・任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日</p> <p>○教育相談</p> <p>・来室 28件</p> <p>・電話 4件</p> <p>・家庭訪問 0件</p> <p>○情報交換</p> <p>・来室 27件</p> <p>・電話 218件</p> <p>・学校訪問 10件</p>
予算	<p>予算総額 2,917,000 円</p> <p>(内訳) 報酬 2,487,000 円</p> <p>報償費 84,000 円</p> <p>旅費 346,000 円</p>	決算	<p>決算総額 2,896,037 円</p> <p>(内訳) 報酬 2,486,400 円</p> <p>報償費 84,000 円</p> <p>旅費 325,637 円</p>

事業名		自立支援相談員配置事業	
概要	不登校などの教育上の諸問題を抱える児童生徒に対して家庭訪問や学校訪問を行い、教育相談活動を実施する。また、適応指導教室に通室している児童生徒の実情を細かく把握し、適切な援助を行う。		
計画	<p>○自立支援相談員6人を配置する。</p> <p>○不登校または不登校傾向にある児童生徒への支援の充実を図る。</p>	実績	<p>○教育研修センターに自立支援相談員を配置：6人</p> <p>・任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日</p> <p>○適応指導教室通級生に7人に対し、延2,021時間の支援を行った。</p> <p>○自立支援相談員を1小学校に2人派遣した。</p>
予算	<p>予算総額 6,888,000 円</p> <p>(内訳) 報酬 6,257,000 円</p> <p>旅費 631,000 円</p>	決算	<p>決算総額 6,115,515 円</p> <p>(内訳) 報酬 5,676,880 円</p> <p>旅費 438,635 円</p>

事業名		適応指導教室開設事業																					
概要	むつ市教育相談室に適応指導教室を開設し、不登校をはじめとする学校不適応などの課題を抱える児童生徒の学校復帰に向けた指導と支援を行う。																						
計画	不登校等の問題を抱える児童生徒への支援の充実を図る。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○市内及び他村の小中学生を通室生として受け入れ適応指導を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・通室生：7人 ・時間数：延2,021時間 ○実施した行事等 <ul style="list-style-type: none"> 始業式、終業式、ハイキング、テニス教室、ギター教室、自然体験活動、文化祭、調理実習 																				
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="width: 35%; text-align: right;">125,000 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 消耗品費</td> <td style="text-align: right;">120,000 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">5,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> </table>	予算総額	125,000 円	(内訳) 消耗品費	120,000 円	負担金	5,000 円	使用料	0 円	負担金	0 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="width: 35%; text-align: right;">59,261 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 消耗品費</td> <td style="text-align: right;">50,721 円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">2,400 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td style="text-align: right;">1,140 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">5,000 円</td> </tr> </table>	決算総額	59,261 円	(内訳) 消耗品費	50,721 円	食糧費	2,400 円	使用料	1,140 円	負担金	5,000 円
予算総額	125,000 円																						
(内訳) 消耗品費	120,000 円																						
負担金	5,000 円																						
使用料	0 円																						
負担金	0 円																						
決算総額	59,261 円																						
(内訳) 消耗品費	50,721 円																						
食糧費	2,400 円																						
使用料	1,140 円																						
負担金	5,000 円																						

【成果】

- むつ市教育相談室開設事業については、教育相談に訪れた児童生徒の通学する学校と情報交換を密に行うことで、児童生徒が抱える悩みや諸問題の解決に向けて支援することができた。
- 郡内の4町村において「サテライト相談室」を開設し、不登校傾向の児童生徒の保護者等と面談するとともに、在籍校とも情報交換等を行うなど連携することができた。
- 自立支援相談員配置事業については、適応指導教室に通室していた生徒が登校する際に、学校に派遣された自立支援相談員が活動の支援にあたることができた。
- 適応指導教室開設事業については、通室生一人ひとりの実態に応じた支援や集団活動が可能になり、適応指導を計画的に進めることができた。また、集団活動により、通室生についての理解が一層深まったことが、支援の充実につながった。通室生の状況に応じた短期目標を設定し、その都度、達成に向けた支援をするなどしたことで、7人のうち1人が学校復帰を果たした。

【課題】

- むつ市教育相談室開設事業については、現在は教育相談員が教育相談の業務と適応指導教室の運營業務とを兼務する形になっている。今後、保護者面談等の一層の充実を図るために、教育相談室と適応指導教室の運営体制を見直す必要がある。
- 適応指導教室開設事業については、その児童生徒の特性を的確に理解するためのより明確なアセスメント（実態把握）と支援が必要である。また、学校復帰に向けた短期目標の設定にあたっては、保護者と同一歩調で支援にあたるよう、定期的に保護者との面談を実施する必要がある。

(7) 国際化に対応する教育の推進

事業名		外国語指導助手（ALT）派遣事業	
概要	小学校での外国語活動、中学校での英語科、小・中学校における諸活動にALTを派遣することによって、日常的な国際理解教育の充実を目指す。		
計画	ALT 3人のうち、小学校2人、中学校1人を配置し、外国語活動、英語科の授業等において活用を図る。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ALTを配置し、小学校5、6年外国語活動において、年間1学級あたり約25時間、中学校では約15時間活用した。 ○3月には、市内小学校6年生を対象とした英会話ワークショップ「EnjoyEnglish」に19人の児童が参加した。
予算	予算総額 13,325,000 円 (内訳) 報酬 11,841,000 円 旅費 1,171,000 円 保険料 97,000 円 負担金 216,000 円	決算	決算総額 12,468,673 円 (内訳) 報酬 11,441,903 円 旅費 732,470 円 保険料 78,300 円 負担金 216,000 円

事業名		むつ市ジュニア大使派遣事業	
概要	むつ市内の中学生をアメリカ合衆国ポートエンジェルス市に派遣し、姉妹都市交流の充実を目指すとともに、次代を担う人材の育成を図る。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生9人を8日間の行程で派遣する。 ○事前・事後研修会、結団式、報告会の開催及び報告書を作成する。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年1月3日～1月10日までの8日間の日程で中学生9人を派遣した。 ○「将来のまちづくり共同宣言」に基づき、両市のまちづくりについて意見交換を行った。 ○事前・事後研修会の開催及び報告書を作成した。
予算	予算総額 5,419,000 円 (内訳) 報償費 88,000 円 旅費 854,000 円 消耗品費 54,000 円 印刷製本費 80,000 円 食糧費 120,000 円 電話料 12,000 円 郵便宅配料 53,000 円 手数料 0 円 委託料 4,158,000 円 使用料 10,000 円	決算	決算総額 5,518,728 円 (内訳) 報償費 77,484 円 旅費 1,162,603 円 消耗品費 38,150 円 印刷製本費 51,840 円 食糧費 119,959 円 電話料 0 円 郵便宅配料 0 円 手数料 540 円 委託料 4,068,152 円 使用料 0 円

事業名		中華民国陽明國民中学との友好交流事業		
概要		旧川内町立川内中学校と中華民国陽明國民中学の姉妹校交流を引き継ぎ、中華民国から中学生と教職員を受け入れ、学校訪問等を通して交流を図る。		
計画		実績	平成28年5月27日～5月28日の日程で、大畑中学校において、生徒会主催の歓迎会や授業参加等を通して交流を図った。	
予算	予算総額	304,000 円	決算総額	292,056 円
	(内訳)		(内訳)	
	報 償 費	70,000 円	報 償 費	68,238 円
	旅 費	17,000 円	旅 費	20,440 円
	消耗品費	19,000 円	消耗品費	21,228 円
	印刷製本費	35,000 円	印刷製本費	26,568 円
	食 糧 費	138,000 円	食 糧 費	148,782 円
	洗 濯 料	11,000 円	洗 濯 料	6,800 円
	使 用 料	14,000 円	使 用 料	0 円



むつ市ジュニア大使派遣事業での記念写真



中華民国陽明國民中学との友好交流事業での記念写真

【成果】

- ALTを活用した授業や友好交流事業を通じて、児童生徒の語学力の育成だけでなく、広い視野から互いの国の文化等を認め合うことができた。
- ジュニア大使派遣事業を通して、派遣生徒の国際理解や交流が十分に図られた。

【課題】

- ジュニア大使派遣事業については、「まちづくり共同宣言」に関わる意見交換をとおして、まちづくりへの意識を一層高める必要がある。
- 中華民国陽明國民中学との友好交流事業については、下北自然の家を利用するなど生徒同士の交流を今後も深められるような企画を考える必要がある。

(8) 教育研修センター講座等の充実

事業名	教職員研修講座開設事業		
概要	教職員の専門性や資質の向上を図り、実践的な指導力を高めるために授業改善等に係る研修講座を開催する。		
計画	弘前大学教育学部との連携による授業づくり講座など18講座を開催する。	実績	18講座を開催し延622人が受講した。
予算	予算総額 355,000 円 (内訳) 報償費 196,000 円 旅費 109,000 円 消耗品費 50,000 円	決算	決算総額 279,706 円 (内訳) 報償費 156,000 円 旅費 94,226 円 消耗品費 29,480 円

【成果】

- 授業づくり講座は、児童生徒の学力向上に直結する内容であり、受講者からは概ね高い評価を受けることができた。
- 「必修講座」「希望講座」の周知や各校からの受講申し込み方法も定着してきた。
- 講座に関連した教員の自主的な勉強会が継続され、中堅教員や臨時講師等の研修意欲の向上も見られた。

【課題】

- 各校の教職員のニーズに応じて講座内容を工夫するとともに、新学習指導要領に対応した改善を図っていかなければならない。
- 講座受講を機会に、教育研修センターで授業づくりについて教職員同士で情報交換・意見交換ができるような場を設定する必要がある。
- 教育系イントラネットを活用し、受講者以外にも積極的に講座内容や関連資料等に関する情報発信を行っていく必要がある。

(9) 弘前大学教育学部等との連携強化

事業名	教育研修センター講座等連携事業		
概要	弘前大学教育学部との連携による国語、算数・数学、社会、理科、外国語活動・英語の「授業づくり講座」を実施し、下北・むつ市内の各小・中学校から必修で参加する中で、思考力・判断力・表現力の育成という活用型の授業づくりを推進する。 また、「心と体の健康教育講座」を実施し、子どもの心と体に関する今日的な課題への対応を進める。		
計画	○5教科の授業づくり講座を開催し、テーマを活用型の授業づくりの研修会とする。 小規模校からの参加にあたっては、過度な負担を課さないよう配慮する。	実績	○国語：44人 ○算数・数学：36人 ○社会：37人 ○理科：37人 ○外国語活動・英語：29人 ○心と体の健康教育：21人
予算	予算総額 355,000 円 (内訳) 報償費 196,000 円 旅費 109,000 円 消耗品費 50,000 円	決算	決算総額 279,706 円 (内訳) 報償費 156,000 円 旅費 94,226 円 消耗品費 29,480 円

事業名	ラボ・バス実験教室		
概要	ラボ・バス実験教室では、科学実験を行うことを通して科学への関心を高めるとともに、大学生との交流によるキャリア教育の充実を図る。		
計画	第三田名部小学校、大湊小学校、関根小学校を対象とし、弘前大学教育学部の教授、学生等が指導する「ラボ・バス実験教室」を開催する。	実績	○液体窒素を使った冷凍実験、電子顕微鏡を使った観察実験を実施した。 ○第三田名部小学校6年生41人、大湊小学校5・6年生43人、関根小学校5・6年生16人を対象として実験教室を実施した。
予算	予算総額 48,000 円 (内訳) 消耗品費 48,000 円	決算	決算総額 47,500 円 (内訳) 消耗品費 47,500 円

※ラボ・バス：弘前大学が制作したバスで、「走る実験室」とも呼ばれ、電子顕微鏡等の科学機器を搭載し、県内各地で実験教室を開催している。

【成果】

- 教育研修センター講座等連携事業については、むつ市教育プランにおける学力向上アクションプランの実現に向けて、活用型の授業づくりに関わる研修を進めてきた。その結果、校内研修の一環として講座に参加したり、習得だけでなく活用型の授業づくりに取り組むなど、各校でも授業改善が進められてきた。
- 弘前大学教育学部「ラボ・バス実験教室」では、普段経験できない実験を実施してもらうとともに、大学生との交流を通し、生き方や考え方に接する機会となった。

※アクションプラン：平成23年からの5年間で、青森県学習状況調査の各教科通過率を5ポイント以上あげることと、不登校児童生徒の発生率を県平均よりも下回るようにすること。

【課題】

- 教育研修センター講座等連携事業については、教職員のニーズを把握した上で関係講師と十分に打ち合わせをし、より一層、思考力・判断力・表現力の育成に沿ったものに改善する必要がある。
- 講座内容や関連資料など、受講者以外にも情報提供するために、教育系イントラネットの活用を充実させる必要がある。
- 弘前大学教育学部「ラボ・バス実験教室」を通し、より多くの児童に学習機会を提供するとともに、科学のおもしろさを実感させながら関心を高めていけるよう運営の工夫を進める必要がある。

(10) 文化・交流事業の充実

事業名	むつ市子ども夢育成基金事業		
概要	むつ市の小・中学生の文化、芸術、スポーツ、体験事業・研修派遣等を積極的に支援し、むつ市を担う子どもたちを育成するための安定的財源確保を目的とした基金を設立する。		
計画	<p>○むつ市の小中学生の文化・芸能活動大会派遣に補助する。</p> <p>○むつ市の小中学生のスポーツ活動大会派遣に補助する。</p>	実績	<p>○むつ市の小中学生の文化・芸能活動大会派遣補助 653,700円</p> <p>○むつ市の小中学生のスポーツ活動大会派遣補助 4,137,000円</p> <p>○基金積立金 3,396,000円</p> <p>○寄附金積立金 8件 1,416,180円</p> <p>○利子収入積立金 2,156円</p> <p>○平成28年度末基金残高 9,551,381円</p> <p>※平成27年度末基金残高 9,549,711円</p>
予算	<p>予算総額 8,026,000 円</p> <p>(内訳) 補助金 4,000,000 円</p> <p>積立金 4,026,000 円</p>	決算	<p>決算総額 9,605,036 円</p> <p>(内訳) 補助金 4,790,700 円</p> <p>積立金 4,814,336 円</p>

事業名	むつ市こども議会（中学生の議会傍聴体験研修）		
概要	むつ市の中学生が議会傍聴体験を通して市政と市議会の仕組みを理解するとともに、次代を担う市民としての自覚を深める一助とする。		
計画	9月市議会の傍聴体験を開催する。	実績	<p>○市議会傍聴体験：平成28年9月8日～9月9日</p> <p>○こども議員：9校 23人</p>
予算	<p>予算総額 24,000 円</p> <p>(内訳) 旅費 24,000 円</p>	決算	<p>決算総額 23,400 円</p> <p>(内訳) 旅費 23,400 円</p>

事業名	むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業		
概要	<p>大学での体験活動を通して、将来の職業に対する意識と学習意欲を向上させるとともに、各中学校でのキャリア教育推進の一助とする。</p> <p>地域の医療や住民の健康状態等の現状と課題を知らせ、健康に対する意識を高め、健康的な生活を送る態度を育てるとともに、地域の課題解決に向けて積極的に関わろうとする意欲を持たせる。</p>		
計画	<p>○平成28年8月16日（火）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森中央学院大学 ・市内中学生（募集定員30人） 	実績	<p>○開催日：平成28年8月16日（火）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数24人（田名部中、むつ中、大平中、大湊中、大畑中、脇野沢中） ・花田勝美学長による特別講演、キャンパスツアー、模擬授業、実習体験、ワークショップ
予算	<p>予算総額 24,000 円</p> <p>(内訳) 食糧費 24,000 円</p>	決算	<p>決算総額 21,966 円</p> <p>(内訳) 食糧費 21,966 円</p>



むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業の様子

【成果】

- むつ市子ども夢育成基金事業については、申請団体や問い合わせが多くなり、PRの効果が現れてきている。
- むつ市子ども議会傍聴体験研修については、議員の選出や各校での報告会等により、市政と市議会に対する中学生の関心が高まってきている。
- むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業での参加者の事後アンケート結果によると、大学等への関心や進学希望率が高くなった。

【課題】

- むつ市子ども夢育成基金事業については、申請数の増加に伴い補助金の額も多くなっているため基金の取り崩しが多く、寄附に関する募集の仕方も検討する必要がある。
- むつ市子ども議会傍聴体験研修については、その教育的価値が高いことから、今後も関係者の協力を得ながら内容を充実させ実施していく必要がある。
- むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業については、将来の職業選択（医療関係等）の一助とするためにも、継続して実施する必要がある。

4 公民館活動の推進 (担当課：中央・川内・大畑・脇野沢公民館)

【重点項目】

- (1) 公民館の適正管理と運営の充実
- (2) 公民館事業の推進
- (3) 社会教育団体等の育成支援
- (4) 生涯学習関連施設等との連携促進
- (5) 視聴覚ライブラリーの充実

■ 重点項目の点検 (平成28年度の具体的な取組状況) ■

(1) 公民館の適正管理と運営の充実

事業名		公民館運営審議会	
概要	公民館運営審議会委員は、教育委員会が委嘱し、館長の諮問に応じて公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するもので、委員の定数は15人以内で任期は2年である。		
計画	<p>○公民館の事業の計画・実施等について審議する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定数：15人 ・任期：平成27年9月1日～平成29年8月31日 	実績	<p>○第175回むつ市公民館運営審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年4月13日 ・開催場所：中央公民館 講堂 ・出席者：運営審議会委員 11人 事務局 10人 <p>○第57回青森県公民館研究フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年10月27日 ・開催場所：むつ市 ・出席者：運営審議会委員 5人 ・会場：むつグランドホテル
予算	<p>予算総額 321,300 円</p> <p>(内訳) 報酬 195,000 円 費用弁償 111,300 円 消耗品費 15,000 円</p>	決算	<p>決算総額 176,626 円</p> <p>(内訳) 報酬 104,000 円 費用弁償 52,626 円 消耗品費 20,000 円</p>

事業名		地区館長会議の開催	
概要	地区公民館長の会議において、適正な地区公民館の運営についての協議を行うとともに、年間の事業計画及び報告等を行う。		
計画	<p>○地区公民館長会議の開催</p> <p>川内地区公民館長会議、大畑地区公民館長会議を開催し、年間の事業説明及び適正な地区公民館運営についての説明を行う。</p>	実績	<p>○川内地区公民館長会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成29年2月24日 ・開催場所：川内公民館 ・出席者：地区公民館長 11人 事務局 2人 <p>○大畑地区公民館長会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年6月21日 ・開催場所：大畑公民館 ・出席者：地区公民館長 6人 事務局 3人
予算	<p>予算総額 924,862 円</p> <p>(内訳) 報酬 840,000 円 旅費 84,862 円</p>	決算	<p>決算総額 883,312 円</p> <p>(内訳) 報酬 830,000 円 旅費 53,312 円</p>

事業名		公民館施設・設備の整備																																	
概要	生涯学習の拠点施設である中央館（中央、川内、大畑、脇野沢）の適正な管理運営を行うとともに、市民が利用しやすい環境を提供する。																																		
計画	○年間を通じて、市民が利用しやすい環境を提供するために、施設及び設備を適正に管理する。	実	生涯学習の拠点として、多種多様な講座を開催するとともに、それが動機となって自主的な学習グループが育っており、活動拠点として積極的な利用がなされた。																																
画面		績	○各中央館の利用状況																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中央</td> <td>回数</td> <td>1,536回</td> <td>1,598回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>45,124人</td> <td>38,094人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">川内</td> <td>回数</td> <td>235回</td> <td>211回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>3,669人</td> <td>5,178人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大畑</td> <td>回数</td> <td>763回</td> <td>823回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>10,509人</td> <td>12,348人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">脇野沢</td> <td>回数</td> <td>396回</td> <td>437回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>3,592人</td> <td>6,851人</td> </tr> </tbody> </table>			平成28年度	平成27年度	中央	回数	1,536回	1,598回	人数	45,124人	38,094人	川内	回数	235回	211回	人数	3,669人	5,178人	大畑	回数	763回	823回	人数	10,509人	12,348人	脇野沢	回数	396回	437回	人数	3,592人	6,851人
		平成28年度	平成27年度																																
中央	回数	1,536回	1,598回																																
	人数	45,124人	38,094人																																
川内	回数	235回	211回																																
	人数	3,669人	5,178人																																
大畑	回数	763回	823回																																
	人数	10,509人	12,348人																																
脇野沢	回数	396回	437回																																
	人数	3,592人	6,851人																																
予算	予算総額 55,279,311 円 (内訳) 報酬 0 円 賃金 8,873,000 円 報償費 0 円 旅費 0 円 需用費(燃料費、電気料等) 11,234,105 円 役務費(通信運搬費等) 980,651 円 委託料 30,225,773 円 使用料 888,262 円 工事請負費 1,976,400 円 原材料 34,000 円 備品購入費 1,041,920 円 負担金補助及び交付金 0 円 公課費 25,200 円	決算	決算総額 57,865,814 円 (内訳) 報酬 3,000,000 円 賃金 10,156,121 円 報償費 25,000 円 旅費 71,632 円 需用費(燃料費、電気料等) 11,135,630 円 役務費(通信運搬費等) 906,360 円 委託料 29,327,995 円 使用料 957,010 円 工事請負費 1,274,400 円 原材料 32,378 円 備品購入費 949,388 円 負担金補助及び交付金 4,700 円 公課費 25,200 円																																

事業名		地区館の管理運営体制の確立	
概要	むつ市公民館条例第2条及び第3条で設置する地区館の管理運営を行う。		
計画	年間を通じて、市民が利用しやすい環境を提供するために、施設及び設備を適正に管理する。	実	老朽化に伴う改修工事を行った。
画面		績	○川内地区 <ul style="list-style-type: none"> ・ 桧川地区公民館改修工事 ・ 畑地区公民館改修工事 ・ 初見地区公民館改修工事 ○大畑地区 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小目名地区公民館改修工事 (※工事内容は全て屋根及び軒の改修工事)
	○川内地区：14地区館 ○大畑地区：7地区館		

予 算	予算総額	2,629,359 円	決 算	決算総額	7,946,049 円
	(内訳) 報 償 費	0 円		(内訳) 報 償 費	0 円
	旅 費	0 円		旅 費	0 円
	需用費(電気料、燃料費、修繕費等)	2,013,374 円		需用費(電気料、燃料費、修繕費等)	2,157,170 円
	役務費(汲取手数料等)	358,000 円		役務費(汲取手数料等)	274,859 円
	委 託 料	219,985 円		委 託 料	149,040 円
	工事請負費	0 円		工事請負費	5,329,800 円
	原 材 料 費	38,000 円		原 材 料 費	35,180 円

【成果】

- 公民館運営審議会では、毎年、公民館運営及び各種事業について審議し、地域の声を聞き、活発な提言を行っている。このことを踏まえ、公民館運営及び各種事業に反映させ、更なる公民館活動の振興に努めた。
- 今年度は、県公民館研究フォーラムがむつ市で開催され、多数の参加があり、地域での公民館の役割について学ぶことができた。

【課題】

- 地域コミュニティの場である地区館（川内地区・大畑地区）だが、施設の老朽化が進み、維持管理及び修理などの対応が必要となってきた。地域の方々が安心して活動できる環境を整えるためにも早急な対応及び検討をする必要がある。

(2) 公民館事業の推進

事業名	市民大学及び各種講座開設事業																				
概要	地域による人々の多種多様化・高度化する学習ニーズに対応するとともに、豊かで活気のある生活の確立を目指す。																				
計 画	○公開講座 : 10回 ○ゼミナール : 24ゼミ ・むつ地区 : 12ゼミ ・川内地区 : 1ゼミ ・大畑地区 : 5ゼミ ・脇野沢地区 : 6ゼミ	実 績	○公開講座及びゼミナールの開催状況																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開講座</td> <td>10 回</td> <td>10 回</td> </tr> <tr> <td>聴講者数</td> <td>延622 人</td> <td>延602 人</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>94 人</td> <td>87 人</td> </tr> <tr> <td>修了者数</td> <td>71 人</td> <td>64 人</td> </tr> <tr> <td>ゼミナール</td> <td>24 ゼミ</td> <td>27 ゼミ</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>414 人</td> <td>390 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成27年度	公開講座	10 回	10 回	聴講者数	延622 人	延602 人	登録者数	94 人	87 人	修了者数	71 人	64 人	ゼミナール	24 ゼミ	27 ゼミ
	平成28年度	平成27年度																			
公開講座	10 回	10 回																			
聴講者数	延622 人	延602 人																			
登録者数	94 人	87 人																			
修了者数	71 人	64 人																			
ゼミナール	24 ゼミ	27 ゼミ																			
登録者数	414 人	390 人																			
			○ゼミナールの地区別開催状況内訳																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>むつ地区</td> <td>12 ゼミ 188 人</td> <td>14 ゼミ 194 人</td> </tr> <tr> <td>川内地区</td> <td>1 ゼミ 11 人</td> <td>2 ゼミ 16 人</td> </tr> <tr> <td>大畑地区</td> <td>5 ゼミ 95 人</td> <td>5 ゼミ 101 人</td> </tr> <tr> <td>脇野沢地区</td> <td>6 ゼミ 120 人</td> <td>6 ゼミ 79 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24 ゼミ 414 人</td> <td>27 ゼミ 390 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成27年度	むつ地区	12 ゼミ 188 人	14 ゼミ 194 人	川内地区	1 ゼミ 11 人	2 ゼミ 16 人	大畑地区	5 ゼミ 95 人	5 ゼミ 101 人	脇野沢地区	6 ゼミ 120 人	6 ゼミ 79 人	計	24 ゼミ 414 人	27 ゼミ 390 人
	平成28年度	平成27年度																			
むつ地区	12 ゼミ 188 人	14 ゼミ 194 人																			
川内地区	1 ゼミ 11 人	2 ゼミ 16 人																			
大畑地区	5 ゼミ 95 人	5 ゼミ 101 人																			
脇野沢地区	6 ゼミ 120 人	6 ゼミ 79 人																			
計	24 ゼミ 414 人	27 ゼミ 390 人																			

予 算	予算総額	1,163,138 円	決 算	決算総額	951,043 円
	(内訳) 報 償 費	605,000 円		(内訳) 報 償 費	528,000 円
	旅 費	408,470 円		旅 費	282,675 円
	需 用 費	35,400 円		需 用 費	45,760 円
	使用料及び 賃 借 料	114,268 円		使用料及び 賃 借 料	94,608 円

事業名	新田地域ふれあい学級開催		
概要	過疎地域における地域課題、生活課題への意識を高め、生活実践の学習活動をする。健康問題等への家庭教育を中心に学習する。		
計画	<p>○新田地域ふれあい学級</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：平成28年4月～平成29年3月 ・開催回数：10回 ・開催地区：関根地区(新田町内会) ・開催場所：中央公民館新田分館 	実績	<p>平成28年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4月6日 開級式 8人 「自主防災組織について」講演 ○5月18日 健康教室 8人 ○6月8日 施設見学 東通原子力発電所 9人 ○7月1日 町内会イキイキふれあい トークン 11人 ○8月24日 料理教室 12人 ○9月8日 施設見学 10人 奥入瀬溪流：湧水館 上北農産加工農業協同組合 ○10月5日 健康教室 8人 ○11月9日 そば打ち教室 13人 ○12月7日 健康教室 13人 <p>平成29年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3月8日 閉級式 9人
予 算	<p>予算総額</p> <p>(内訳) 報 償 費 24,000 円</p> <p>旅 費 13,360 円</p> <p>需 用 費 3,000 円</p> <p>使用料及び 賃 借 料 110,268 円</p>	決算	<p>決算総額</p> <p>(内訳) 報 償 費 11,000 円</p> <p>旅 費 6,088 円</p> <p>需 用 費 0 円</p> <p>使用料及び 賃 借 料 91,260 円</p>

事業名		婦人学級開催																					
概要	現代社会における家庭・家族の意味を考え、より豊かな人間性を育むための知識・技術を取得し、女性としての生き方を考える。																						
計画	<p>○婦人学級の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むつ地区6学級 各地区で地域にあった年間事業計画を立て、それに沿って活動する。他地区の婦人学級等との合同学習や女性団体の行事に参加し交流を深める。 	実績	<p>○むつ地区6学級（H27年度：6学級）</p> <p>○学級長会議及び合同学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月19日 6人 平成28年度の事業計画について ・6月21日 18人 学級長研修会 「鷹山宇一記念館片岡鶴太郎展（四季彩花）等見学」 ・6月28日 22人 第1回合同学習会「ジオパーク見学」脇野沢鯛島・仏ヶ浦 ・11月2日 29人 第2回合同学習会「仏教的『終活』のススメ」講演 ・平成29年2月14日 5人 学級運営について情報交換 <p>○郷土料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月5日 23人 ホタテの炊き込みご飯・けんちん汁他 ・10月13日 24人 いかめし・けいらん他 ・10月18日 21人 山菜寿司・しながわ汁他 ・11月16日 20人 ひつつみ・栗ごはん他 ・11月16日 26人 そば・けいらん・じゅね餅他 <p>○むつ市女性団体連絡協議会の行事への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年11月14日 85人 市長と語る会 ・平成29年3月5日 145人 女性のつどい 																				
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>143,170 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td>84,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>44,170 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>13,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	143,170 円	(内訳) 報償費	84,000 円	旅費	44,170 円	需用費	13,000 円	使用料及び賃借料	2,000 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>129,384 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td>69,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>34,419 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>10,005 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>15,960 円</td> </tr> </table>	決算総額	129,384 円	(内訳) 報償費	69,000 円	旅費	34,419 円	需用費	10,005 円	使用料及び賃借料	15,960 円
予算総額	143,170 円																						
(内訳) 報償費	84,000 円																						
旅費	44,170 円																						
需用費	13,000 円																						
使用料及び賃借料	2,000 円																						
決算総額	129,384 円																						
(内訳) 報償費	69,000 円																						
旅費	34,419 円																						
需用費	10,005 円																						
使用料及び賃借料	15,960 円																						

事業名		子ども向け各種講座開設	
概要	公民館を身近に親しんでもらい、様々な活動を通じて仲間づくりを図り、児童の健全育成を推進する。		
計画	<p>①子ども講座 ○夏休みや冬休みに小学生を対象に実施</p> <p>②子どもお楽しみ会 ○幼児から小学生までを対象に大型紙芝居やアニメ映画の上映会を実施</p> <p>③その他・教室・講習会等 ○ものづくり体験 ○ねぶた囃子講習会 ○子どもねぶた合同運行 ○子ども会冬季レクリエーション大会</p>	実績	<p>①子ども講座(中央公民館) ○キャンドル教室 ・開催日：平成28年11月20日 ・参加者：11人 ○パソコン教室 ・開催日：平成28年11月26日 ・参加者：8人 ○お菓子作り教室 ・開催日：平成28年12月17日 ・参加者：40人 ○親子でべこもち作り教室 ・開催日：平成29年1月28日 ・参加者：24人</p> <p>②子どもお楽しみ会(中央公民館) ○冬のお楽しみ会 ・開催日：平成28年12月11日 ・参加者：120人</p> <p>③その他・教室・講習会等 ○ものづくり体験(川内公民館) ・開催日：通年 ・参加者：0人 ○ねぶた囃子講習会(大畑公民館) ・開催日：平成28年7月25日～7月27日 ・参加団体：7団体 ・参加者：延142人 ○子どもねぶた合同運行(大畑公民館) ・開催日：平成28年8月7日 ・参加団体：8団体 ・参加者：延1,200人 ○子ども会冬季レクリエーション大会 ・「第16回たすかれ・おんこ選手権大会」(大畑公民館) ・開催日：平成29年1月15日 ・参加団体：2団体 ・参加者：30人</p>
予算	<p>予算総額 248,826 円</p> <p>(内訳) 報償費 160,500 円 旅費 46,326 円 需用費 42,000 円</p>	決算	<p>決算総額 233,281 円</p> <p>(内訳) 報償費 178,000 円 旅費 45,485 円 需用費 9,796 円</p>

事業名		ジュニアリーダー研修会等各種事業参画																									
概要	むつ市少年教育指導委員規則に基づき少年教育指導委員を配置し、青少年の健全な成長を図るため、少年教育に関する諮問に応じるほか、教育機関等が実施する少年教育事業に参画し、少年団体活動の基礎的倫理と専門的な技術指導や助言を行うなど、子ども会などで実践的な活動ができるジュニアリーダーの育成に努める。																										
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○少年教育指導委員を配置する。 <ul style="list-style-type: none"> ・定数：20人以内 ・任期：2年 ○ジュニアリーダー研修会 少年教育指導委員会議を開催し、ジュニアリーダー研修会のプログラムの立案及び研修での技術指導及び助言を行う。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○少年教育指導委員を配置：12人 <ul style="list-style-type: none"> ・任期：平成27年7月1日～平成29年6月30日 ○少年教育指導委員会議 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年6月30日 ・案件：研修会の開催要項及びプログラムについて ○ジュニアリーダー研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年7月2日～7月3日開催 ・場所：下北自然の家 ・参加者：44人 																								
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">334,200 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">130,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">96,200 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">91,500 円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">8,000 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">8,500 円</td> </tr> </table>	予算総額	334,200 円	(内訳) 報酬	130,000 円	旅費	96,200 円	需用費	91,500 円	役務費	8,000 円	使用料及び賃借料	8,500 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">200,604 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">52,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">33,562 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">91,942 円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">10,800 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">12,300 円</td> </tr> </table>	決算総額	200,604 円	(内訳) 報酬	52,000 円	旅費	33,562 円	需用費	91,942 円	役務費	10,800 円	使用料及び賃借料	12,300 円
予算総額	334,200 円																										
(内訳) 報酬	130,000 円																										
旅費	96,200 円																										
需用費	91,500 円																										
役務費	8,000 円																										
使用料及び賃借料	8,500 円																										
決算総額	200,604 円																										
(内訳) 報酬	52,000 円																										
旅費	33,562 円																										
需用費	91,942 円																										
役務費	10,800 円																										
使用料及び賃借料	12,300 円																										

事業名		子ども防災キャンプ																	
概要	小学生（4～6年生）を対象に災害時の避難所での生活や防災について学び、非常食体験やロープワーク等をグループで実施することで災害に備える心構えを養う。																		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども防災キャンプ 中央公民館で災害時の避難所生活を体験又は防災について学ぶ。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども防災キャンプ <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年9月24日～9月25日 ・場所：中央公民館 ・参加者：18人 																
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">91,680 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td style="text-align: right;">12,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">6,680 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">73,000 円</td> </tr> </table>	予算総額	91,680 円	(内訳) 報償費	12,000 円	旅費	6,680 円	需用費	73,000 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">34,202 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報償費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">34,202 円</td> </tr> </table>	決算総額	34,202 円	(内訳) 報償費	0 円	旅費	0 円	需用費	34,202 円
予算総額	91,680 円																		
(内訳) 報償費	12,000 円																		
旅費	6,680 円																		
需用費	73,000 円																		
決算総額	34,202 円																		
(内訳) 報償費	0 円																		
旅費	0 円																		
需用費	34,202 円																		

事業名		中央公民館分館長会議・分館地域づくり講座開催													
概要	市民が共に集い、学び合う場を提供し、活気あふれる地域社会づくりの推進を目的とする。														
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○中央公民館分館長会議を年度当初に開催 ○分館地域づくり講座の開催 (対象：16分館) 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○中央公民館分館長会議 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年4月14日 ・開催場所：中央公民館 ・案件：①平成27年度公民館事業報告について ②平成28年度公民館事業計画について ③分館地域づくり講座の説明 ○第57回青森県公民館研究フォーラム inむつ <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年10月27日 ・開催場所：むつグランドホテル ・参加者：4人(分館長) ○分館地域づくり講座 (大曲分館) <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年11月20日 ・開催場所：中央公民館大曲分館 ・講座内容：しめ縄づくり ・参加者：14人 (宇曾利川分館) ○分館地域づくり講座 (宇曾利川分館) <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年12月11日 ・開催場所：中央公民館宇曾利川分館 ・講座内容：としなづくり ・参加者：8人 												
予算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算総額</td> <td style="text-align: right;">160,770 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">104,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">56,770 円</td> </tr> </table>	予算総額	160,770 円	(内訳) 報酬	104,000 円	旅費	56,770 円	決算	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">決算総額</td> <td style="text-align: right;">170,462 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td style="text-align: right;">110,500 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">59,962 円</td> </tr> </table>	決算総額	170,462 円	(内訳) 報酬	110,500 円	旅費	59,962 円
予算総額	160,770 円														
(内訳) 報酬	104,000 円														
旅費	56,770 円														
決算総額	170,462 円														
(内訳) 報酬	110,500 円														
旅費	59,962 円														

【成果】

- 市民大学については、各公開講座・各ゼミナールとも、アンケート結果及び市民の声を市民大学運営委員が反映させ、的確に次年度の企画立案に生かされたおかげで、市民が求めている生涯学習を実施することができた。
- 婦人学級は新規に入会する学級生が少なくなり高齢化しているが、学習意欲が旺盛で自主的に学習計画を立てて運営しており、他の学級との合同学習を行ったり、女性団体の行事にも積極的に参加し交流が図られた。
- 子ども向け各種講座については、お菓子作り教室では、昨年度を上回る人気があり好評を得た。また、子どもお楽しみ会には親子での参加が多数あり、アニメの上映や読み聞かせサークルの大型紙芝居の上演などで楽しい一日を過ごしており、親同士の交流も深まっている。
- ジュニアリーダー研修会については、募集方法の改善により参加人数が定員を超える程の人気となっている。研修内容も少年教育指導委員会に諮り、様々なアドバイスを受けながらプログラムを組んだことにより有意義な研修が実施された。
- 子ども防災キャンプについては、災害時の避難所での生活や防災について学び、非常食体験やロープワーク等をグループで実施することで子ども達の防災意識の高揚につながった。

【課題】

- 市民大学のゼミナールなどでは個々で学ぶだけでなく、講座に参加した人が家庭で子や孫と一緒に楽しめるような内容のものを企画したり、開催日を土・日曜日等にし、親子や祖父母も一緒に参加できるような講座を開催すれば、家族間の結びつきを強めることが考えられる。
- 婦人学級及びふれあい学級については、学習意欲の旺盛な会員が多く見られるため、学級生が望んでいることを的確に把握し、身になる学習の実現に努め、適切な助言指導を行っていく必要がある。



婦人学級第1回合同研修会（ジオサイトを巡っての学習：鯛島）



ジュニアリーダー研修会（自然の家での火起こし体験）

（3）社会教育団体等の育成支援

事業名		社会教育指導員（婦人教育担当）配置事業																			
概要	むつ市社会教育指導員に関する規則に基づき、社会教育の振興を図るため、社会教育特定分野（婦人教育）についての直接指導及び学習相談、並びに社会教育団体の育成を行う目的で、社会教育指導員を配置する。																				
計画	中央公民館に社会教育指導員を1人配置する。	実績	○中央公民館に社会教育指導員（婦人教育担当）を配置：1人 ・任期：平成28年4月1日～平成29年3月31日																		
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>1,693,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>（内訳）報 酬</td> <td>1,556,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td>137,000</td> <td>円</td> </tr> </table>	予算総額	1,693,000	円	（内訳）報 酬	1,556,000	円	旅 費	137,000	円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>1,625,944</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>（内訳）報 酬</td> <td>1,555,200</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>旅 費</td> <td>70,744</td> <td>円</td> </tr> </table>	決算総額	1,625,944	円	（内訳）報 酬	1,555,200	円	旅 費	70,744	円
予算総額	1,693,000	円																			
（内訳）報 酬	1,556,000	円																			
旅 費	137,000	円																			
決算総額	1,625,944	円																			
（内訳）報 酬	1,555,200	円																			
旅 費	70,744	円																			

事業名		各団体への指導・助言	
概要	社会教育指導員により、社会教育の特定分野（婦人教育）について直接指導及び学習相談、並びに社会教育団体の育成を行う。また、少年教育については職員が行う。		
計画	中央公民館に配置した1人の社会教育指導員により婦人教育の直接指導及び学習相談等、並びに社会教育団体の育成を行う。	実績	<p>①むつ地区連合婦人会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第41回むつ市婦人体育まつり <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年7月31日 ・場所：第二田名部小学校 ・参加団体：13団体、3施設 <p>②むつ市連合婦人会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第38回むつ市婦人芸能発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成29年2月12日 ・場所：下北文化会館 ・出演：17団体、4施設 <p>③下北連合婦人会事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度総会及び研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年5月17日 ・場所：中央公民館 ・参加者：73人 ○幹部研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成29年2月17日 ・場所：中央公民館 ・参加者：95人 <p>④下北地区子ども会育成連合会事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第32回下北地区子ども会郷土芸能発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成29年2月5日 ・場所：下北文化会館 ・参加団体：4団体、47人 ○青森県子連ブロック研修会・指導者育成研究大会（下北地区） <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成28年10月23日 ・場所：川内地区 ・参加者：23人
予算	<p>予算総額 1,198,000 円</p> <p>(内訳) 負担金補助及び交付金 1,198,000 円</p>	決算	<p>決算総額 1,161,770 円</p> <p>(内訳) 負担金補助及び交付金 1,161,770 円</p>

事業名		公民館まつりの開催																																					
概要	中央館（中央、川内、大畑、脇野沢）の利用団体等が製作した作品の展示や、日頃の活動の実演を交えて紹介する等の成果を発表する場を設け、各団体との交流と活動の更なる活性化を図るとともに、訪れた市民を通じて市全体の生涯学習に対する意識の高揚を図る。																																						
計画	公民館を利用しているサークル等が一堂に会し、日頃の活動を紹介・展示及び実技指導を行い、市民の生涯学習（文化活動）の活性化を図る。 各中央館で開催する。	実績	<p>○中央公民館 開催日：平成28年8月27日～8月28日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体</td> <td>31団体</td> <td>29団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1,439人</td> <td>1,348人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○川内公民館 開催日：平成28年10月30日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体</td> <td>3団体</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>302人</td> <td>302人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○大畑公民館 開催日：平成28年10月29日～10月30日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体</td> <td>19団体</td> <td>19団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>550人</td> <td>550人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○脇野沢公民館 開催日：平成28年11月1日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体</td> <td>7団体</td> <td>8団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>128人</td> <td>134人</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成27年度	参加団体	31団体	29団体	来場者数	1,439人	1,348人		平成28年度	平成27年度	参加団体	3団体	4団体	来場者数	302人	302人		平成28年度	平成27年度	参加団体	19団体	19団体	来場者数	550人	550人		平成28年度	平成27年度	参加団体	7団体	8団体	来場者数	128人	134人
	平成28年度	平成27年度																																					
参加団体	31団体	29団体																																					
来場者数	1,439人	1,348人																																					
	平成28年度	平成27年度																																					
参加団体	3団体	4団体																																					
来場者数	302人	302人																																					
	平成28年度	平成27年度																																					
参加団体	19団体	19団体																																					
来場者数	550人	550人																																					
	平成28年度	平成27年度																																					
参加団体	7団体	8団体																																					
来場者数	128人	134人																																					
予算	<p>予算総額 384,900円</p> <p>(内訳) 報償費 190,000円 需用費 134,900円 役務費 60,000円</p>	決算	<p>決算総額 273,100円</p> <p>(内訳) 報償費 161,000円 需用費 68,820円 役務費 43,280円</p>																																				

事業名		市長と語る会、女性のつどい開催支援	
概要	女性団体の育成支援と自主運営を指導し、事業協力する。		
計画	<p>むつ市女性団体連絡協議会（主催）</p> <p>○「市長と語る会」 むつ市の現状や将来について語り合い、問題点や今後の方向性について市長と意見交換を行う。</p> <p>○「女性のつどい」 市内の女性団体・グループが一堂に集い、お互いの理解を深めるための交流を持ち、それぞれの立場から女性の地位向上を目指し、より豊かで住み良い街づくりを考える。</p>	実績	<p>むつ市女性団体連絡協議会（主催）</p> <p>○市長と語る会 ・開催日：平成28年11月14日(月) ・開催場所：中央公民館 ・参加者：29団体 85人</p> <p>○女性のつどい ・開催日：平成29年3月5日(日) ・開催場所：中央公民館 ・参加者：26団体 145人</p>
予算	予算額 0円	決算	決算額 0円

【成果】

- 社会教育指導員配置事業については、婦人学級や婦人会、女性団体連絡協議会の事業を指導・支援したことで、婦人教育の振興に効果的な役割を果たした。
- 各地区で実施された公民館まつりは、公民館を拠点に活動している地域の団体・サークル等の活動の場や学習した成果の発表の場となっており、地域住民との交流の活発化や生涯学習の推進に貢献している。
- 社会教育指導員の指導助言を受け、婦人会や女性団体連絡協議会、婦人学級の活動が活発となり、他地域との研修や交流を図りながら学習したことなどを基に、市政への貴重な提言ができるようになった。

【課題】

- 婦人学級の育成支援については、新たに入会する人が少ない上に高齢化しており、学級の存続ができずに解散するところも出てきている。そのため、学習意欲の旺盛な会員が長く学級を続けていけるように、会員数拡大のための助言指導を行っていくことが必要である。
- 子ども会の育成支援については、少子化の上、部活動や塾通い、スポーツ少年団等に入る児童・生徒が多くなる等多様化しており、子ども会の会員数が減少している。また、地区の子ども会を支援する育成者も減少しており、育成者の養成等、地区の育成連絡協議会等の連携が必要となってきている。

(4) 生涯学習関連施設等との連携促進

事業名	下北美術展の開催		
概要	下北地域の芸術文化の振興を図るため、児童生徒及び高校・一般から書道、絵画、版画、写真を募集し、児童生徒の優秀作品、また、高校・一般の募集作品を展示及び表彰する。下北地方公民館連絡協議会（1市1町3村で構成）が実施する。		
計画	下北美術展の開催 ①児童・生徒の部 開催 （絵画、版画、書道） ②高校・一般の部 開催 （絵画、写真、書道）	実績	①児童、生徒の部 ・出展数：3,069点 ・入賞者数：760点 ・本展：平成28年8月6日～8月21日 ・場所：中央公民館 ・移動展：平成28年8月27日～9月1日 ・場所：津軽海峡文化館アルサス ②高校、一般の部 ・出展数：94点 ・入賞者数：40点 ・本展：平成28年9月30日～10月10日 ・場所：中央公民館
予算	予算総額 496,000 円 (内訳) 報償費 113,000 円 需用費 363,000 円 役務費 20,000 円	決算	決算総額 492,289 円 (内訳) 報償費 107,000 円 需用費 360,589 円 役務費 24,700 円

事業名	市民大学一日体験入学		
概要	大学での講義・実技講習等の体験を通じ、キャンパスライフを肌身で味わうことにより、学ぶ楽しさの一層の充実を図る。		
計画	○市民大学一日体験入学 ・青森明の星短期大学一日体験入学	実績	○青森明の星短期大学一日体験入学 ・開催日：平成28年9月27日 ・参加者数：29人
予算	予算総額 110,268 円 (内訳) 自動車借上料 110,268 円	決算	決算総額 94,608 円 (内訳) 自動車借上料 94,608 円

事業名	子どもネブタ合同運行支援		
概要	夏休み期間中、ネブタ製作等に参加することにより、仲間づくりや創作活動をとおして、創造力と自主性、協調性を養うとともに豊かなふるさとの行事を意識させ、郷土愛を育てる。		
計画	○子どもネブタ合同運行支援 田名部地区の子どもネブタ運行委員会の支援・事業協力を行う。参加台数の減少及び少子化等に伴い子どもたちのネブタへの参加が少なくなっているなか、ネブタに興味を持ってもらう。	実績	○むつ市子どもネブタ運行委員会総会 ・開催日：平成28年6月4日 ○むつ市子どもネブタ合同運行 ・開催日：平成28年7月30日 ・参加台数：9台 (公民館では人的援助を行っている)
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	かきぞめ大会の開催		
概要	子ども達が筆に親しみ、美に対する心を養うことを目的に、小・中学生を対象として新春かきぞめ大会を開催し、優秀作品の展覧会及び表彰式を行う。		
計画	①かきぞめ大会（4地区で実施） ○むつ会場（第三田名部小学校） ○川内会場（川内公民館） ○大畑会場（大畑公民館） ○脇野沢会場（脇野沢公民館） ②展覧会 ○中央公民館	実績	①かきぞめ大会 ○むつ会場 ・開催日：平成29年1月7日 ・参加者：137人（小学生100人、中学生37人） ○川内会場 ・開催日：平成29年1月5日 ・参加者：22人（小学生21人、中学生1人） ○大畑会場 ・開催日：平成29年1月7日 ・参加者：7人（小学生7人） ○脇野沢会場 ・開催日：平成29年1月5日 ・参加者：0人 ②展覧会 ・開催日：平成29年1月14日～1月22日 ・入場者：653人 ・展示数：116点（特選：19点、準特選：31点、入選：66点）

予 算	予算総額	127,590 円	決 算	決算総額	126,277 円
	(内訳) 報 償 費	56,000 円		(内訳) 報 償 費	59,000 円
	旅 費	15,590 円		旅 費	14,036 円
	需 用 費	56,000 円		需 用 費	53,241 円

【成果】

- 下北美術展については、本展（中央公民館）の他、町村部においても移動展を開催することが定着してきており、下北地域全域における芸術文化の振興に寄与している。
- 子どもネブタ合同運行支援については、総会等運営の会議に参加し助言をするとともに、運行にあたり、出発式の会場設営や運行先導車と緊急車両としての先導、公道の交通規制の案内立て看板の設置・撤去等により協力した。

【課題】

- 子どもネブタ合同運行支援については、運行の中心となる子どもの数が減少し、それに伴い地域の子どもの支援する大人も少なくなっている。そのため合同運行への参加台数も減ってきているものと思われる。夏休み期間中、ネブタ製作等に参加することにより、仲間づくりや創作活動を通じて、創造性と自主性、協調性を養い子どもの健全育成を図っていかねばならない。

(5) 視聴覚ライブラリーの充実

事業名	視聴覚教材の充実と視聴覚教育の研究				
概要	視聴覚教材の多様化にともない、整備する教材の研究を行う。				
計画	中央公民館に、むつ市視聴覚ライブラリーを設置し、下北地方視聴覚教育協議会から委託を受けて視聴覚教材の教具及び教材を購入し、貸出等を行うことで視聴覚教育の振興を図る。	実績	学校・保育所(園)・社会教育団体等で活用できる視聴覚教材の購入に加えて、データブックの発行により利用促進を図った。 ○各町村からの受託金 ・大間町 35,800円 ・東通村 38,600円 ・風間浦村 23,300円 ・佐井村 23,050円		
予算	予算額	0 円	決算	決算額	0 円

事業名	視聴覚教材の購入				
概要	学校教育・社会教育に必要なDVD教材・教具の充実を図る。				
計画	学校・保育所(園)・社会教育団体等が活用できるDVDの購入	実績	○視聴覚教材の購入 ・DVD (3本) (※幼児向けのアニメ、介護技術などの専門的なもの、健康に関するもの) ・プロジェクター (1台)		
予算	予算総額	259,092 円	決算	決算総額	259,092 円
算	(内訳) 備品購入費	259,092 円	算	(内訳) 備品購入費	259,092 円

事業名	データブックの発行、広報等によるPR強化		
概要	データブックの発行、広報等によるPR強化		
計画	視聴覚教材の利用促進を図るため、データブックを作成し広報活動に努める。	実績	○管内の公民館・学校・保育所(園)・社会教育団体等で活用できるデータブックを配布し利用促進を図った。 ・データブック配布：100部 (新規DVDや寄付を受けた教材リストを掲載)
予算	予算総額 116,707 円 (内訳) 需用費 116,707 円	決算	決算総額 116,707 円 (内訳) 需用費 116,707 円

事業名	連絡調整会議の開催		
概要	多様化する視聴覚教材の整備・選定等についての協議を図り、視聴覚教育の振興を図る。		
計画	○下北地方視聴覚協議会総会等会議の開催 ○青森県視聴覚ライブラリー連絡協議会総会等会議への出席	実績	○下北地方視聴覚教育協議会総会 ・平成28年5月10日 ○下北地方視聴覚教育協議会会議 ・平成28年12月14日 ○青森県視聴覚ライブラリー連絡協議会総会 ・平成28年5月23日
予算	予算総額 5,000 円 (内訳) 旅費 5,000 円	決算	決算総額 0 円 (内訳) 旅費 0 円 ※公用車使用のため旅費の支出なし

【成果】

- 学校、保育所(園)で活用できるアニメ等の教材を購入するとともに、高齢化に伴い高齢者を取りまく状況が厳しくなる中、高齢者や介護者向けの教材も購入した。
- 各公民館や学校・保育所(園)・社会教育団体等で活用できるデータブックを配布し利用促進を図った。

【課題】

- 以前、視聴覚教材として活用されていた16ミリフィルムは高額な上、映写機については操作技術資格が必要であったが、近年、操作技術資格が不要で安価な上に操作が簡易なビデオカメラやDVDプレーヤーが一般に普及しているため、教材はDVD等に切り替えて整備してきた。しかし、町村部などの遠くの地域の方は、時間面・経済面での利便性から、教材を借りに来るより、安価なDVD等を購入する方が負担が少ないためか貸出数が減少している。
このような現状から、視聴覚ライブラリーの必要性を改めて検討すべきかと思われるため、国や県の動向を把握し、上部団体の青森県視聴覚ライブラリー連絡協議会と構成する他の地方視聴覚教育協議会の実情を踏まえ、今後の方向性を協議していく必要がある。

5 地域の教育・文化の向上発展（担当課：図書館）

【重点項目】

- (1) 図書館施設の適正管理
- (2) 図書館サービス活動の充実
- (3) 利用者ニーズに即した資料整備
- (4) 子どもの読書活動の推進

■ 重点項目の点検（平成28年度の具体的な取組状況） ■

(1) 図書館施設の適正管理

事業名		図書館施設・設備の保守管理業務委託	
概要	地域の交流の場である図書館（本館、川内・大畑・脇野沢の各分館）の適正な整備と維持管理を行い、利用者に快適な活動空間の提供を目指す。		
計画	年間を通じて施設・設備の適切な整備及び維持管理を行う。	実績	<p>各種整備、維持管理を行うことで、施設の安全性と利用者に対する快適性が保たれた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境衛生管理業務委託 ○空気調和設備保守点検業務委託 ○植栽管理業務委託 ○自家用電気工作物保守点検業務委託 ○消防用設備保守点検業務委託 ○給排水設備保守点検業務委託 ○警備業務委託 ○視聴覚機器保守管理業務委託 ○自動扉保守点検業務委託 ○除排雪業務委託
予算	予算総額 16,139,361 円 (内訳) 委託料 16,139,361 円	決算	決算総額 15,683,004 円 (内訳) 委託料 15,683,004 円

事業名		図書館施設・設備の改修及び修繕	
概要	施設・設備の改修及び修繕箇所がないか点検し利用者の安全と安心を確保する。可能な限り図書館職員で修繕等を行う。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ブックキーパーの設置 ○屋外キュービクル塗装工事 ○AED更新 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ブックキーパーの設置（30箇所） ○屋外キュービクル塗装工事 ○AED更新 ○電話設備修理 ○公衆電話修理 ○ブラインド修理 ○書架天井修理 ○エアコンドレン配管詰まり修理 ○川島雄三記念室DVDデッキ更新 ○展示ホールエアコン室外機交換工事 ○非常用バッテリー更新
予算	予算総額 1,097,000 円 (内訳) 修繕料 0 円 工事請負費 550,000 円 備品購入費 547,000 円	決算	決算総額 2,029,287 円 (内訳) 修繕料 97,383 円 工事請負費 1,404,000 円 備品購入費 527,904 円

【成果】

- 近年、腐食が目立っていた屋外キュービクルについて、小動物の侵入等による停電が懸念されていたが改善することができた。
- 年度中に使用期限を迎えるAEDを更新した。
- 初冬に展示ホール系統のエアコン室外機が故障したが、速やかに改修工事を行うことができた。

【課題】

- 地域の交流の場となる図書館だが、近年、老朽化に伴う修繕等の必要な部分が増加しているため、優先度を見極め順次改善していく必要がある。
- 開館当時から照度が不十分な場所があるため、LED化等の大規模な改修を検討する必要がある。
- 駐車場が狭小であることから、近隣企業から駐車スペースの融通を受けている状況であり、今後も継続して協力を求めていく必要がある。

(2) 図書館サービス活動の充実

事業名		図書館協議会の開催													
概要	図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、図書館の行うサービスについて館長に意見を述べる。														
計画	○図書館協議会を開催する。 ・委員定数：10人以内 ・任期：2年	実績	○図書館協議会委員：10人 ・任期：平成27年5月1日～平成29年4月30日 ○協議会の開催 ・第1回：平成28年8月5日 9人出席 ・第2回：平成29年1月17日 10人出席 ・第3回：平成29年3月28日 10人出席												
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>308,940 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td>195,000 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>113,940 円</td> </tr> </table>	予算総額	308,940 円	(内訳) 報酬	195,000 円	費用弁償	113,940 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>259,162 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 報酬</td> <td>149,500 円</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>109,662 円</td> </tr> </table>	決算総額	259,162 円	(内訳) 報酬	149,500 円	費用弁償	109,662 円
予算総額	308,940 円														
(内訳) 報酬	195,000 円														
費用弁償	113,940 円														
決算総額	259,162 円														
(内訳) 報酬	149,500 円														
費用弁償	109,662 円														

事業名		図書館システムによるサービスの拡充																	
概要	インターネットを活用したクラウド方式のSaaS型 (Software as a Service) 図書館システムを効果的に導入して効率的に運営する。																		
計画	クラウド型を導入することにより、サーバー管理等の費用の縮減を図る。	実績	○利用者数：51,548人 ○利用冊数：168,082冊																
予算	<table border="0"> <tr> <td>予算総額</td> <td>4,945,492 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 委託料</td> <td>615,600 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>2,073,600 円</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>2,256,292 円</td> </tr> </table>	予算総額	4,945,492 円	(内訳) 委託料	615,600 円	使用料	2,073,600 円	賃借料	2,256,292 円	決算	<table border="0"> <tr> <td>決算総額</td> <td>4,718,338 円</td> </tr> <tr> <td>(内訳) 委託料</td> <td>593,568 円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>2,073,600 円</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>2,051,170 円</td> </tr> </table>	決算総額	4,718,338 円	(内訳) 委託料	593,568 円	使用料	2,073,600 円	賃借料	2,051,170 円
予算総額	4,945,492 円																		
(内訳) 委託料	615,600 円																		
使用料	2,073,600 円																		
賃借料	2,256,292 円																		
決算総額	4,718,338 円																		
(内訳) 委託料	593,568 円																		
使用料	2,073,600 円																		
賃借料	2,051,170 円																		

※SaaS型とは、パッケージソフト（ソフトウェアやサーバー）を購入せずに、インターネット経由で利用するコンピュータの活用法で、サーバー管理やセキュリティ対策などのシステム運用の負担が軽減される。

事業名	図書館奉仕員の配置によるレファレンス活動の充実		
概要	図書館奉仕員は利用者への窓口サービスの大部分を担っている。その中でもレファレンス（調査相談業務）は図書館業務の中でも最も重要な業務であり、奉仕員の知識・経験を生かすためにも継続的な配置が必要となる。		
計画	図書館奉仕員を12人配置する。	実績	○配置人数：12人 ・委嘱期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日 ○レファレンス件数：452件
予算	予算総額 19,903,158 円 (内訳) 報酬 18,662,400 円 費用弁償 1,240,758 円	決算	決算総額 19,405,397 円 (内訳) 報酬 18,662,400 円 費用弁償 742,997 円 ※決算総額の全額19,405,397円は国・県補助額

事業名	本館と分館の連携によるリクエストの拡充		
概要	蔵書数の少ない分館の利用者へ本館と同様にサービスが受けられるようリクエストを受け付ける。		
計画	分館職員と連携を図りリクエストに対し購入や相互貸借で対応する。	実績	○リクエスト受付数 ・大畑分館：6件 ・脇野沢分館：42件
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	移動図書館車の運行业務委託		
概要	本館から離れた遠隔地に居住する市民へ移動図書館車を運行し、図書館資料の利用拡大を図る。		
計画	小・中学校、幼稚園、保育所(園)、公民館、集会所等20ステーションに5月から12月まで毎週火～金曜日、年間105日運行を行う。	実績	○運行期間 ・平成28年5月10日～12月1日（105日運行） ○利用人数：2,542人 ○貸出冊数：8,573冊
予算	予算総額 815,400 円 (内訳) 委託料 815,400 円	決算	決算総額 815,400 円 (内訳) 委託料 815,400 円



移動図書館車



移動図書館車の内装

事業名		相互貸借ネットワーク事業	
概要	むつ市立図書館で所蔵のない資料を全国の図書館から借用して利用者へ貸出することで利用者のニーズに応える。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者のリクエストに応じ、県内外の図書館の所蔵を調査し借用依頼する。 ○他の図書館からの借用依頼にも対応する。 ○貴重な資料の閲覧が可能な国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの利用拡大を図る。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○相互貸借件数 <ul style="list-style-type: none"> ・借受数：473点 (県内440点、県外33点) ・貸出数：107点 (県内87点、県外20点) ○国立国会図書館デジタル化資料送信サービス <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数：10人
予算	予算総額 140,000 円 (内訳) 手数料 140,000 円	決算	決算総額 70,551 円 (内訳) 手数料 70,551 円

事業名		障がいをもつ人へのサービス	
概要	視覚、聴覚等の障がいを持つ利用者への読書サービス支援を行う。		
計画	大活字本や朗読CD等の充実	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○大活字本購入：16冊 ○朗読CD購入：31点
予算	予算総額 230,000 円 (内訳) 備品購入費 230,000 円	決算	決算総額 181,948 円 (内訳) 備品購入費 181,948 円

事業名		むつ市詩歌コンクール	
概要	むつ市在住の児童・生徒・一般の方々を対象に、詩・短歌・俳句・川柳の4部門において創作に対する関心を高め、読書と創作の接点を設けることを目的に実施する。		
計画	夏期に募集し年度内に表彰式、作品展示、文集作成を実施する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○募集 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年8月1日～9月10日 ○表彰式 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年11月20日 ○作品展示 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年11月20日～12月23日 ○応募作品数：3,277点 ○応募者数：2,033人 ○入賞者：321人
予算	予算総額 220,753 円 (内訳) 報償費 172,000 円 消耗品費 48,753 円	決算	決算総額 218,663 円 (内訳) 報償費 170,000 円 消耗品費 48,663 円

事業名	川島雄三映画上映会及び記念室の運営		
概要	図書館内に設置している川島雄三記念室を活用し、映画上映会や展示を開催する。		
計画	川島雄三監督映画上映会を開催し生誕100年に向けてシンポジウムを開催する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○川島雄三監督作品映画上映会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月11日 : 1作品 ・参加者 : 20人 ○川島雄三監督シンポジウム (併せて映画上映1作品) <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年11月5日 参加者 : 29人
予算	予算額 0 円	決算	決算総額 108,540 円 (内訳) 使用料 108,540 円

事業名	各種事業の開催 (実技体験型)		
概要	図書館に親んでもらうことで、読書意欲の向上と来館者の増加を目指し、各種事業を開催する。		
計画	図書館奉仕員を講師とした一般向けのブックコート講習会や本の修理講習会、職場体験及び工作教室を実施し、図書館に親んでもらう。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ブックコート&修理講習会(2回) <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年5月19日 参加者 : 10人 ・平成28年9月14日 参加者 : 11人 ○子ども職場参観日 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年8月3日 参加者 : 17人 ○工作教室 (花手まり) <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年3月2日 参加者 : 5人
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円



ブックコート講習会の様子



子ども職場参観日の様子

事業名		主催事業の充実（上演視聴）	
概要	図書館に親んでもらうことで、読書意欲の向上と来館者の増加を目指し、各種事業を開催する。		
計画	図書館所蔵のAV資料を使用し、児童及び一般向け映画の上映会を開催する。 また、英語の絵本のおはなし会を開催する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○日曜シネマ <ul style="list-style-type: none"> ・月2回 12作品 23回上映 参加者：延348人 ○英語の絵本おはなし会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月16日 参加者：24人 ・平成28年11月19日 参加者：16人
予算	予算総額 64,800 円 (内訳) 使用料 64,800 円	決算	決算総額 64,800 円 (内訳) 使用料 64,800 円

事業名		主催事業の充実（読書関連）	
概要	図書館に親んでもらうことで、読書意欲の向上と来館者の増加を目指し、各種事業を開催する。		
計画	雑誌や図書の無料配布を主体としたブックフェスティバルや、毎月テーマを替えて展示する図書の特別展示、貸出回数によってポイントがたまるスタンプラリー等を開催する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ブックフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> 平成28年10月29日～10月30日 雑誌無料配布 参加者：240人 コラージュ川柳 参加者：56人 ぬいぐるみお泊まり会写真展示 ○特別展示（一般向け）38回 ○スタンプラリー <ul style="list-style-type: none"> 平成28年11月1日～12月4日 参加者：820人（カード配布数） ○ぬいぐるみお泊まり会 <ul style="list-style-type: none"> 平成28年10月21日 申込者：36人 ○フライング福袋 <ul style="list-style-type: none"> 平成28年12月21日～12月27日 24袋（各3冊） ○図書館おみくじ <ul style="list-style-type: none"> 平成29年1月4日～1月9日 参加者：延408人 ○読み聞かせ研修会 <ul style="list-style-type: none"> 平成29年1月15日 参加者：26人
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名		集会、講習、展示等への施設提供	
概要	市民の身近な学習・社会教育施設として、社会教育活動及び生涯学習の推進及び支援をする。		
計画	市民の社会教育及び生涯学習の活動場所を提供するため集会施設の貸出を行う。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○集会施設の利用状況 <ul style="list-style-type: none"> ・集会室 : 176回 1,333人 ・会議室 : 172回 1,369人 ・視聴覚ホール : 16回 591人 ・展示ホール : 16回
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【成果】

- 平成28年度に図書館システムのバージョンアップが行われたが経費は一切必要なく、システム利用料も据え置きで利用できた。
- むつ市詩歌コンクールは例年小学生から一般まで幅広い参加があり、社会教育の推進にも寄与した。
- 図書館主催事業に関して、経費をかけない事業が多く、参加者より好評を得ている。特にスタンプラリー、日曜シネマ及び図書館おみくじ等の事業は参加者も増加し、地域施設としての社会貢献度も高まっている。

【課題】

- 普段、図書館を利用しない市民に対して、興味を持ってもらうための取組を行っているが、一層の振興のために広報の方法を見直すことを検討する必要がある。
- 全国的に障がい者サービスの見直しが行われている中、サービスの拡充を図っていくことが重要である。

(3) 利用者ニーズに即した資料整備

事業名		図書資料の購入																																										
概要	最新情報の把握と利用者のリクエストによる新刊図書の購入や基本的な図書の更新、話題性のある図書の購入、AV資料の更新・購入を図り利用者のニーズに応じていく。																																											
計画	<p>小説、思想・哲学、歴史、社会科学（教育、経済等）自然科学（動物、医療）技術（料理、工学）産業、芸術の全ての分野を網羅した選書を行い、年鑑、白書、統計等、年度更新が必要な資料について、利用者のニーズに応じた購入を定期的に行う。</p>	実績	<p>○購入数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一 般 : 2,175冊 ・児 童 : 536冊 ・郷 土 : 42冊 ・AV資料 : 61点 <p>利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成28年度</th> <th colspan="2">平成27年度</th> </tr> <tr> <th>人数</th> <th>貸出数</th> <th>人数</th> <th>貸出数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本 館</td> <td>48,334</td> <td>157,630</td> <td>47,686</td> <td>153,800</td> </tr> <tr> <td>移 動</td> <td>2,542</td> <td>8,573</td> <td>2,418</td> <td>7,915</td> </tr> <tr> <td>川 内</td> <td>53</td> <td>214</td> <td>96</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>大 畑</td> <td>453</td> <td>1,274</td> <td>584</td> <td>1,589</td> </tr> <tr> <td>脇野沢</td> <td>166</td> <td>391</td> <td>162</td> <td>338</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>51,548</td> <td>168,082</td> <td>50,946</td> <td>163,906</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度		平成27年度		人数	貸出数	人数	貸出数	本 館	48,334	157,630	47,686	153,800	移 動	2,542	8,573	2,418	7,915	川 内	53	214	96	264	大 畑	453	1,274	584	1,589	脇野沢	166	391	162	338	合計	51,548	168,082	50,946	163,906		
	平成28年度		平成27年度																																									
	人数	貸出数	人数	貸出数																																								
本 館	48,334	157,630	47,686	153,800																																								
移 動	2,542	8,573	2,418	7,915																																								
川 内	53	214	96	264																																								
大 畑	453	1,274	584	1,589																																								
脇野沢	166	391	162	338																																								
合計	51,548	168,082	50,946	163,906																																								
予算	<p>予算総額 4,800,000 円</p> <p>(内訳) 図書購入費 4,800,000 円</p>	決算	<p>決算総額 4,805,494 円</p> <p>(内訳) 図書購入費 4,805,494 円</p>																																									

事業名	郷土資料及び古文書の収集と情報の提供		
概要	郷土資料（郷土出身者、むつ市にゆかりのある人物を含む）を収集し、地域情報の集積機関としての役割を果たす。		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○新規刊行される、むつ・下北関係資料については可能な限り収集する。 ○収蔵していないものや絶版となっている資料についても古書店の情報や寄贈図書を受け入れるなど、可能な限り対応する。 ○市や県が発行する行政資料の収集に努める。 	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○出版社や地元書店等から情報提供を受けながら資料の収集に当たった。 ・購入：42冊 ・寄贈：222冊
予算	予算総額 200,000 円 (内訳) 図書購入費 200,000 円	決算	決算総額 174,903 円 (内訳) 図書購入費 174,903 円

※予算総額・決算総額については、事業名「図書資料の購入」(P69)の再掲額

【成果】

○図書のニーズに関しては、分館又は県内外の図書館と連携し、概ね対応できた。

【課題】

○一般図書に限らず、郷土資料、障がい者図書、映像資料等幅広い分野の網羅を目指しているが、場合によっては高額品の購入を検討する必要がある、予算内での対応が難しい。

(4) 子どもの読書活動の推進

事業名	児童図書の購入		
概要	児童図書の充実により、児童の図書利用促進を図り、将来的な図書利用者の拡大につなげていく。		
計画	図書購入予算の中で絵本、物語等、分野ごとに選定して購入する。	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○児童図書購入冊数：536冊 (絵本：177冊 物語ほか：359冊)
予算	予算総額 710,000 円 (内訳) 図書購入費 710,000 円	決算	決算総額 873,529 円 (内訳) 図書購入費 873,529 円

※予算総額・決算総額については、事業名「図書資料の購入」(P69)の再掲額

事業名	子育て・子ども向け事業の開催				
概要	<p>子ども向けの読み聞かせや紙芝居の上演を行うおはなし会を毎週開催し、季節ごとに大規模なおはなし会を開催して子どもの読書推進を図る。 テーマを決めて図書の展示、季節に関連した図書展示を継続する。 夏休み、冬休みには映画上映会や工作教室を企画し図書館に親しむ機会をつくり、読書推進へつなげる。</p>				
計画	<p>①毎週土曜日「おはなし会」 ②子ども見学ツアー ③季節の「おはなし会」 ④「こわいおはなし会」 ⑤子ども職場参観日 ⑥工作教室（牛乳パック貯金箱作り） ⑦「夏休み子ども映画劇場」 ⑧「冬休み子ども映画劇場」 ⑨親子工作教室（ヒンメリ作り） ⑩児童の特別展示・季節の展示 ⑪10ヶ月健診への協力 3歳児健診への協力</p>	実績	<p>①午後2時～2時30分 43回 延378人 ②平成28年5月5日：3人 ③平成28年5月14日：21人 平成28年10月15日：16人 平成28年12月17日：16人 ④平成28年7月29日：126人 ⑤平成28年8月3日：17人 ⑥平成28年8月10日：16人 ⑦平成28年8月11日～8月12日 : 延33人 ⑧平成28年12月23日～12月24日 : 延27人 ⑨平成29年1月11日：12人 ⑩37回 ⑪乳児の図書館カード作成数：32人 3歳児健診時に絵本の閲覧</p>		
予算	予算額	0 円	決算	決算額	0 円



「こわいおはなし会」



季節の「おはなし会」（はるのひのおはなし会）

事業名	学校への支援・協力		
概要	学校図書館運営の助言及び支援業務を行う。		
計画	希望する学校と支援内容について相談しながら日程調整等行う。	実績	○脇野沢小学校 ○平成28年5月10日～5月13日：図書コーナー整理
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	学校からの見学・職場体験の受け入れ		
概要	市内及び郡内の小・中・高校及び幼稚園から図書館見学・職場体験学習を受け入れる。		
計画	各学校と連絡調整し受け入れる。	実績	○施設見学 : 256人 ・幼稚園 1園 26人 ・小学校 6校 230人 ○親子読書会 : 22人 ・小学校 1校 22人 ○職場体験 : 12人 ・中学校 5校 10人 ・高校 1校 2人
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

事業名	県立図書館の協力図書貸出事業		
概要	県立図書館の協力図書及び巡回図書セットを活用し、学校図書館の充実に協力する。		
計画	○協力図書 希望校に各500冊 ○巡回図書セット貸出 低・中・高学年各1セット当たり 20冊（前期・後期）	実績	○協力図書 : 4校 1,912冊 ○巡回図書セット : 2校 8セット
予算	予算額 0 円	決算	決算額 0 円

【成果】

- 子育て・子ども向け事業は奉仕員が主体となり工夫を凝らした内容で好評であった。
- 学校図書室への支援は学校との協力体制構築の第一歩となった。
- 学校の図書館見学、職場体験学習は、本に興味を持つ機会になり、キャリア教育にも有効であるとともに、情操教育の面においても効果が期待される。

【課題】

- 図書館見学、職場体験は希望が集中し、日程の調整が必要なことがある。
- 学校支援は、図書館と学校図書室との連携が図られる一方、職員及び奉仕員の負担とならないよう連携体制を整える必要がある。

◇点検・評価対象一覧

施策		重点項目		事業名	頁			
1	ア	教育環境の整備促進	(1)	安全・安心な教育環境の整備	児童生徒通学輸送事業	4		
					脇野沢小学校建設事業	5		
					関根中学校建設事業	5		
					防犯ブザー配布事業	6		
					その他小中学校の施設・設備の整備事業	6		
					県費負担職員の任免、服務、その他の人事管理	8		
					むつ市通学区区域審議会	9		
					学校統合のための地域説明会等の開催	9		
	イ	活力ある学校教育の推進	(1)	教職員の適正・適切な配置	要保護児童生徒援助事業	10		
					準要保護児童生徒援助事業	10		
					特別支援教育就学奨励事業	10		
					学校評議員制度の充実	11		
					幼稚園への就園奨励	11		
					奨学金制度の充実	12		
					(8)	学校保健の充実	健康診断委託事業	13
							学校医委託事業	13
(9)	学校給食の充実	学校災害児童生徒医療費給付事業	14					
		学校保健会補助事業	14					
2	生涯学習の推進 文化の充実	(1)	生涯学習の推進	学校災害入院補償事業	15			
				学校給食管理事業	16			
				学校給食設備整備事業	16			
				(2)	家庭・学校・地域の連携促進	社会教育委員の設置	18	
						社会教育指導員（青少年・成人教育担当）配置事業	19	
				(3)	芸術・文化活動の奨励と振興	弘前大学生涯学習講演会の開催	19	
						成人式の開催	20	
						あおり県民カレッジ情報の提供	20	
						放送大学むつ校の情報提供、利用充実に向けた講演会の支援	20	
				(4)	郷土の文化遺産の保護・保存と活用	自然観察会の開催	21	
						放課後子ども教室推進事業	22	
						むつ市文化団体等支援事業	23	
						むつ市文化賞・文化奨励賞受賞者作品展示	23	
				(5)	社会教育施設の充実	東京藝術大学出身演奏家による芸術鑑賞教室	24	
						民俗芸能の保存と伝承活動の支援	24	
						文化財保護審議会の設置	25	
自然環境調査事業	25							
3	「生きる力」を育む 学校教育の推進	(1)	小中一貫教育の充実	文化財保護関連事業、天然記念物保護関連事業	26			
				重要文化財保存修理事業（二枚橋2遺跡出土品）	27			
				重要文化財保存修理事業（旧大湊水源地水道施設）	27			
				文化財収蔵庫の管理・運営	28			
				「北の防人大湊 貳番館」の管理・運営	29			
				むつ市海と森ふれあい体験館の管理・運営	30			
				むつ市下北自然の家の管理・運営	31			
				(2)	質の高い教育課程の創造	小中一貫教育推進事業	32	
						むつ市教育プラン策定会議の開催	33	
				(3)	学力向上対策の充実	小中一貫教育非常勤講師配置事業	33	
						むつ市学校教育指導の方針と重点に関する指導・支援事業	34	
				(4)	生徒指導の充実と関係機関との連携強化	学力調査・知能検査実施事業	34	
						学力向上対策研修会開催	35	
				(5)	特別支援教育体制の充実	「活用型問題集」作成	35	
						生徒指導検査実施事業	36	
				(6)	教育相談活動の充実	いじめ問題対策委員会開催事業	36	
むつ市いじめ防止宣言フォーラム開催	37							
(7)	国際化に対応する教育の推進	スクールサポーター配置事業	38					
		就学指導説明会・就学相談研修会開催事業	38					
(8)	教育研修センター講座等の充実	特別支援教育推進委員会開催事業	39					
		むつ市教育相談室開設事業	40					
(9)	弘前大学教育学部等との連携強化	自立支援相談員配置事業	40					
		適応指導教室開設事業	41					
(10)	文化・交流事業の充実	外国語指導助手（ALT）派遣事業	42					
		むつ市ジュニア大使派遣事業	42					
		中華民国陽明国民中学との友好交流事業	43					
		教職員研修講座開設事業	44					
		教育研修センター講座等連携事業	44					
		ラボ・パス実験教室	45					
		むつ市子ども夢育成基金事業	46					
		むつ市こども議会（中学生の議会傍聴体験研修）	46					
		むつ市中学生夢はぐくむ体験入学事業	46					

施策	重点項目	事業名	頁		
4	公民館活動の推進	(1) 公民館の適正管理と運営の充実	公民館運営審議会	48	
			地区館長会議の開催	48	
			公民館施設・設備の整備	49	
			地区館の管理運営体制の確立	49	
		(2) 公民館事業の推進	市民大学及び各種講座開設事業	50	
			新田地域ふれあい学級開催	51	
			婦人学級開催	52	
			子ども向け各種講座開設	53	
			ジュニアリーダー研修会等各種事業参画	54	
			子ども防災キャンプ	54	
			中央公民館分館長会議・分館地域づくり講座開催	55	
		(3) 社会教育団体等の育成支援	社会教育指導員（婦人教育担当）配置事業	56	
			各団体への指導・助言	57	
			公民館まつりの開催	58	
			市長と語る会、女性のつどい開催支援	58	
		(4) 生涯学習関連施設等との連携促進	下北美術展の開催	59	
			市民大学一日体験入学	60	
			子どもネプタ合同運行支援	60	
			かきぞめ大会の開催	60	
		(5) 視聴覚ライブラリーの充実	視聴覚教材の充実と視聴覚教育の研究	61	
視聴覚教材の購入	61				
データブックの発行、広報等によるPR強化	62				
連絡調整会議の開催	62				
5	地域の教育・文化の向上発展	(1) 図書館施設の適正管理	図書館施設・設備の保守管理業務委託	63	
			図書館施設・設備の改修及び修繕	63	
		(2) 図書館サービス活動の充実	図書館協議会の開催	64	
			図書館システムによるサービスの拡充	64	
			図書館奉仕員の配置によるレファレンス活動の充実	65	
			本館と分館の連携によるリクエストの拡充	65	
			移動図書館車の運行業務委託	65	
			相互貸借ネットワーク事業	66	
			障害をもつ人へのサービス	66	
			むつ市詩歌コンクール	66	
			川島雄三映画上映会及び記念室の運営	67	
			各種事業の開催（実技体験型）	67	
			主催事業の充実（上演視聴）	68	
			主催事業の充実（読書関連）	68	
		集会、講習、展示等への施設提供	68		
		(3) 利用者ニーズに即した資料整備	図書資料の購入	69	
			郷土資料及び古文書の収集と情報の提供	70	
		(4) 子どもの読書活動の推進	児童図書の購入	70	
			子育て・子ども向け事業の開催	71	
			学校への支援・協力	72	
			学校からの見学・職場体験の受け入れ	72	
				県立図書館の協力図書貸出事業	72